平成30年度 石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査等 に関する検討調査業務

報告書

平成31年3月

医療法人社団 こころとからだの元氣プラザ

目 次

1. 調査目的	1
2. 転居した者を対象とする調査	1
2.1 調査内容	1
2.2 調査結果	1
3. 保健指導講習会の開催	29
3. 1 調査内容	29
3. 2 調査結果	29
4. 読影講習会の開催	30
4.1 調査内容	30
4. 2 調査結果	30
5. 試行調査の実施結果等を踏まえた検討	31
5.1 調査内容	31
5.1.1 平成 30 年度の試行調査に関するアンケート調査	31
5.1.2 平成 29 年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ	31
5.1.3 試行調査等から得られた課題の分析	31
5.1.4 有識者からの意見の聴取	31
5.1.5 自治体からの意見の聴取	31
5.2 調査結果	32
5.2.1 平成 30 年度の試行調査に関するアンケート調査	32
5.2.2 平成 29 年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ	41
5.2.3 試行調査等から得られた課題の分析	41
5.2.4 有識者からの意見の聴取	78
5.2.5 自治体からの意見の聴取	78
6. まとめ及び今後の課題	79
6.1 転居した者を対象とする調査	79
6.2 保健指導講習会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	79
6.3 読影講習会の開催	79
6.4 試行調査の実施結果等を踏まえた検討	79

巻末資料

・調査説明書、申請書、同意書、受診券、問診票、読影チェックシート、検査結果通知書、読影講習会案内書

1. 調査目的

環境省では、「石綿の健康リスク調査」(以下「リスク調査」という。)により得られた知見に基づき、「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」(以下「試行調査」という。)を実施している。平成23年6月に石綿健康被害救済制度について取りまとめられた中央環境審議会の答申(「石綿健康被害救済制度の在り方について(二次答申)」)において、過去にリスク調査の調査対象地域に居住していたもののすでに遠方に移住した者(以下「転居者」という。)をなるべく多く含めた形で調査を行うべきことが指摘されたため、平成24年度から転居者を対象とした調査を実施しており、平成30年度においても調査を継続した。また、平成30年度は今後の方向性について検討を行った。

2. 転居した者を対象とする調査

2.1 調査内容

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査計画書」(平成 27 年 3 月制定、平成 29 年 9 月 改訂 環境省)に準じて、転居者を対象とした調査を実施した。

なお、調査実施に際し、以下の準備を行った。

- ・書類(説明書、申請書、同意書、問診票)の作成
- ・ 転居者への周知
- ・申請受付、問合せ対応
- ・ 問診の実施
- 医療機関調整、受診票交付
- 検査
- 保健指導
- フォローアップ等
- 集計取りまとめ

2.2 調査結果

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査計画書」(平成 27 年 3 月制定、平成 29 年 9 月 改訂 環境省)に準じて、転居者を対象とした調査を実施した。

(1)調査書類の作成

調査の説明書、申請書、同意書及び問診票は巻末資料に示すとおりである。

(2) 転居者への周知

リスク調査及び試行調査の調査対象地域において、試行調査対象者となった者(約 5,000 名)に調査説明書を配布し、調査対象地域から転居した親類、知人等への呼びかけをお願いした。また、調査について環境省ホームページや自治体ホームページに掲載した。

(3) 申請受付、問合せ対応

本調査専用のフリーダイヤルを開設し、申請受付や問合せに対応した。

(4) 問診の実施

本調査で使用した問診票は巻末資料に示すとおりである。

問診は看護師、保健師等が行い、呼吸器疾患等の既往歴、本人・家族の職歴、居住歴、通学歴、喫煙の有無などを聞き取った。なお、問診を行う前に、以下の資料を利用して教育研修を行った。

- ・石綿と健康被害(2017年6月版 環境再生保全機構パンフレット)
- ・石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査計画書

(平成27年3月制定、平成29年9月改訂 環境省)

・石綿ばく露歴把握のための手引き

(平成18年10月 石綿に関する健康管理等専門家会議)

・厚生労働省動画チャンネル 石綿関連疾患診断のポイント

(5) 医療機関との調整、受診券の交付

本調査で使用した受診券は巻末資料に示すとおりである。

申請者が最寄りのアスベスト疾患センターを設置する労災病院等で検査を受けられるように受診票を交付した。

(6) 檢查

本調査で使用した読影チェックシート、結果通知書は巻末資料に示すとおりである。

医療機関において、視診、問診等により検査実施の的確性を判断した上で、胸部 CT 検査を実施した。撮影条件等については「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査計画書」と同様とした。なお、更なる検査(精密検査)が必要な対象者は確認できなかった。

(7) 保健指導

調査に初めて参加した対象者に対しては、受診カード及び石綿関連所見・疾患の説明や検査に伴うメリット・デメリットを記載した書類を提供するとともに、説明を行った。

(8) フォローアップ等

肺がん検診の受診状況を問診票等により把握した。また、肺がん検診の費用負担の案内を 送付し、受診するよう依頼した。

過年度調査において精密検査が必要と判断された者について、所見等変化は確認されなかった。

(9) 結果

本調査に関する問合わせ件数は125件で、申請数は82件であった。

受診者 82 人の居住歴等は表 2-2-1~3 に、ばく露歴分類と医学的所見の集計表は表 2-2-4~11 に示すとおりである。

表 2-2-1 受診者の居住歴

居住歴	件数
さいたま市	1(1)
横浜市鶴見区	7(0)
羽島市	15(1)
奈良県	6(3)
大阪府泉南地域等	7(0)
尼崎市	41 (10)
西宮市	1(0)
北九州市門司区	2(1)
鳥栖市	2(0)
計	82 (16)

※()内は問診のみを実施した件数。

表 2-2-2 受診者の現住地

現住地	件数	現住地	件数	現住地	件数
埼玉県	4(1)	京都府	7(2)	徳島県	1(0)
千葉県	2(0)	大阪府	12(2)	福岡県	1(0)
東京都	5(1)	兵庫県	21(2)	佐賀県	1(0)
神奈川県	7(1)	岡山県	1(1)	鹿児島県	1(0)
愛知県	4(2)	広島県	1(1)	沖縄県	2(2)
岐阜県	11(0)	島根県	1(1)	計	82 (16)

※()内は問診のみを実施した件数。

表 2-2-3 検査受診者の受診医療機関

N = = + (N-112)(10 H +)	
医療機関	件数
千葉労災病院	1
東京労災病院	4
関東労災病院	4
横浜労災病院	6
中部労災病院	2
関西労災病院	30
九州労災病院	1
熊本労災病院	1
羽島市民病院	11
奈良医療センター	3
兵庫医科大学病院	2
久留米大学病院	1
計	66

表 2-2-4 平成 30 年度の項目別対象者数(単位:人)

申込:	申込者数	
石綿	ばく露の聴取を受けた者(受診者)	82
胸部(CT検査を受けた者	66
	うち 肺がん検診等を受けた(胸部X線画像を読影した)者	0
	うち 試行調査対象外の方法で胸部線画像を取得し、読影した者	0
要精	密検査とされた者	0
保健指導を受けた者		35
平成:	30年度に受診カードを配布した者	20

表 2-2-5 平成 27~29 年度の受診カード等*配布者についての平成 30 年度の状況(単位:人)

平成	27年度~平成29年度の受診カード配布者数 ,	131
	①試行調査で胸部CT検査を受けた者	44
	②試行調査の計画書どおり、肺がん検診のみを受けた者 (胸部CT検査を受けなかった者)	9
	③試行調査内で胸部CT検査及び肺がん検診を受けなかった者 (試行調査には参加せず、その他の検診等で検査を受けた者)	0
	④試行調査及びその他の健診等で検査を受けなかった者 (①~③及び⑤に該当しない者)	0
	⑤受診の有無を確認できなった者	78

[※]受診カード等:氏名、住所、問い合わせ先、肺がん検診受診勧奨文、肺がん検診実施機関へのお願い、肺がん検診受診歴が記載されているもの

表 2-2-6 平成 30 年度石綿ばく露の聴取を受けた者の年齢階層別人数(単位:人)

	男性	±	女性	ŧ	合	·計
40歳未満		0.0%		0.0%		0.0%
40~49歳	5	13.2%	5	11.4%	10	12.2%
50~59歳	10	26.3%	91	20.5%	19	23.2%
60~69歳	9	23.7%	14	31.8%	23	28.0%
70~79歳	14	36.8%	13	29.5%	27	32.9%
80~89歳		0.0%	3	6.8%	3	3.7%
90歳以上		0.0%		0.0%		0.0%
合 計	38	100.0%	44	100.0%	82	100.0%

表 2-2-7 石綿ばく露の聴取を受けた者のばく露歴集計表(単位:人)

	X-1-1					(-	
ばく露歴分類	ア.直接職歴あり	1.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境 ばく露あり	オ.その他	小計	合計
	•					4	
	•	•				0	
	•	***************************************	•		***************************************	0	
						0	
	•				•	0	
	•	•	•			0	
	•	•		•		0	
				***************************************		0	_
ア	•		•	•		0	5
	•		•			1	
	•			•	•	0	
	•	•	•			0	
	•					0	
	•	•	***************************************	•		0	
	•		•	•		0	
	•	•	•	•		0	
		•				2	
						0	
		•		•		0	
,						0	
1		•	•	•		0	2
		•	•		•	0	
		•		•		0	
		•	•			0	
			•			12	
				•		0	4.7
ウ						5	17
						0	, l
_			-	•	-	6	
エ				Ō		0	6
オ					•	52	52
 合計 [※]	5	2	18	6	58		82

[※] 縦計については、重複計上により算定。

表 2-2-8 平成 30 年度に個別案内を送った者の胸部 CT 検査の受診状況等(単位:人)

試行調査への参加	個別案内の有無	胸部CT検査受診の有無	計
	伊则安内左	胸部CT検査を受けた者	66
│ │ 試行調査	個別案内有	胸部CT検査を受けなかった者	16
参加	何 则安力何	胸部CT検査を受けた者	0
	個別案内無	胸部CT検査を受けなかった者	0
試行調査 不参加	個別案内有	不参加	16

表 2-2-9 上表 (表 3-2-8) における胸部 CT 検査を受けた者の内訳 (単位:人)

個別案内の有無	過去の検査結果	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	小計	合計
個別案内有	過去所見 [※] 有	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7	21	29	46
	過去所見無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	17	40
	過去所見有	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•
個別案内無	過去所見無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合	計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8	37	4	6

[※]胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、胸膜腫瘍、肺野の間質影、円形無気肺、肺野の腫瘤状陰影、リンパ節の腫大(①~⑧)

表 2-2-10 年齢階層・性別胸部 C T検査所見(単位:人)

		合計	40歳未満	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上
	合計	66	0	8	16	20	19	3	0
画像検査	男性	32	0	4	10	8	10	0	0
受診者	女性	34	0	4	6	12	9	3	0
石綿関連		21 (4) 31.8%	0 (0) -	1 (0) 12.5%	5 (1) 31.3%	9 (2) 45.0%	5 (1) 26.3%	1 (0) 33.3%	0 (0) -
所見(疑い を含む)実	男性	8 (2) 25.0%	0 (0) -	1 (0) 25.0%	3 (1) 30.0%	1 (1) 12.5%	3 (0) 30.0%	0 (0) -	0 (0) -
人数	女性	13 (2) 38.2%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	2 (0) 33.3%	8 (1) 66.7%	2 (1) 22.2%	1 (0) 33.3%	0 (0) -
_	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
①胸水貯 留	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) -
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
(2)胸膜プ	小計	20 (2) 30.3%	0 (0) -	1 (0) 12.5%	5 (1) 31.3%	6 (1) 30.0%	7 (0) 36.8%	1 (0) 33.3%	0 (0) -
ラーク(胸	男性	7 (1) 21.9%	0 (0) -	1 (0) 25.0%	3 (1) 30.0%	0 (0) 0.0%	3 (0) 30.0%	0 (0) -	0 (0) -
膜肥厚斑)	女性	13 (1) 38.2%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	2 (0) 33.3%	6 (1) 50.0%	4 (0) 44.4%	1 (0) 33.3%	0 (0) -
③びまん	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
性胸膜肥	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) -
厚 	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
 4	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
瘍(中皮 腫)疑い	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) -
1里/规心	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
	小計	2 (0) 3.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	2 (0) 10.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
⑤肺野の 間質影	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) –	0 (0) -
	女性	2 (0) 5.9%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	2 (0) 16.7%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
 ⑥円形無	小計	1 (0) 1.5%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 5.3%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
気肺	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) -
	女性	1 (0) 2.9%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 11.1%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
⑦肺野の 腫瘤状陰	小計	1 (1) 1.5%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (1) 5.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -
影(肺がん				0 (0) 0.0%					0 (0) –
等)	女性	 		0 (0) 0.0%	-	-	-		0 (0) -
⑧リンパ	小計		 	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1	}	0 (0) -
節の腫大	男性	0 (0) 0.0%	-	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	·····	0 (0) -	0 (0) -
②胸膜プ	女性	-	- : -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%		+	0 (0) 0.0%	0 (0) -
ラーク且	小計	0 (0) 0.0%	-	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1	0 (0) 0.0%	0 (0) -
つ⑤肺野の間質影	男性	·		0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%				0 (0) -
あり	女性	0 (0) 0.0% \() (内数)	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -

^{※()} 内は疑い(内数)

[※]①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない。 ※右欄は各年齢階層別の胸部CT受診者に対する有所見者の割合(疑いを含む)。

[※]小数点以下第2位を四捨五入 ※胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見 疑いに計上。

表 2-2-11 ばく露歴分類・性別胸部CT検査所見

		合計	ア. 主に 直接職歴	イ. 主に 間接職歴	ウ. 主に 家庭内ばく 露	エ. 主に 立ち入り等	オ. その他
工作丛本	合計	66	4	2	16	6	38
画像検査 受診者	男性	32	3	2	5	5	17
	女性	34	1	0	11	1	21
石綿関連	合計	21 (4) 31.8%	2 (0) 50.0%	0 (0) 0.0%	5 (1) 31.3%	5 (2) 83.3%	9 (1) 23.7%
所見(疑い を含む)実	男性	8 (2) 25.0%	1 (0) 33.3%	0 (0) 0.0%	1 (0) 20.0%	4 (2) 80.0%	2 (0) 11.8%
人数	女性	13 (2) 38.2%	1 (0) 100.0%	0 (0) -	4 (1) 36.4%	1 (0) 100.0%	7 (1) 33.3%
095 J. 94	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
①胸水貯 留	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
②胸膜プ	小計	20 (2) 30.3%	2 (0) 50.0%	0 (0) 0.0%	7 (0) 43.8%	4 (1) 66.7%	7 (1) 18.4%
ラーク(胸	男性	7 (1) 21.9%	1 (0) 33.3%	0 (0) 0.0%	1 (0) 20.0%	3 (1) 60.0%	2 (0) 11.8%
膜肥厚斑)	女性	13 (1) 38.2%	1 (0) 100.0%	0 (0) -	6 (0) 54.5%	1 (0) 100.0%	5 (1) 23.8%
③びまん	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
性胸膜肥	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
厚	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
4 胸膜腫	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
瘍(中皮	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
腫)疑い	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
@ n+ mz _	小計	2 (0) 3.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	2 (0) 5.3%
⑤肺野の 間質影	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	2 (0) 5.9%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	2 (0) 9.5%
	小計	1 (0) 1.5%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 2.6%
⑥円形無 気肺	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	1 (0) 2.9%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (0) 4.8%
	小計	1 (1) 1.5%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (1) 16.7%	0 (0) 0.0%
腫瘤状陰 影(肺がん	男性	1 (1) 3.1%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	1 (1) 20.0%	0 (0) 0.0%
等)	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
⑧リンパ節の腫大	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
②胸膜プラーク且	小計	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
つ⑤肺野	男性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%
の間質影 あり	女性	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) -	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%	0 (0) 0.0%

^{※()} 内は疑い(内数)

[※]①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない。 ※右欄は各ばく露歴別の胸部CT受診者に対する有所見者の割合(疑いを含む)。 ※小数点以下第2位を四捨五入 ※胸間のでは、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見 疑いに計上。

(10) 調査の実施体制

本調査の実施体制の概要は以下のとおりである。

<実施体制>

`						
1	実施担当課					
	調査事業分析室	<u>z</u>				
2	実施人材(委訂	エハナゆノ)				
2	夫他人的(安 主担当		(うち非正規		0名	٦,
	포 担크	<u> </u>	(プロ非正規		V 1	」 [/] -
	副担当	2名	(うち非正規		0名)
	受付	2名		一人あたりの	平均所要時間	10.0時間
	石綿ばく露の聴取	3名		一人あたりの	平均所要時間	9.0時間
	胸部CT検査			一人あたりの	平均所要時間	
	保健指導	1名		一人あたりの	平均所要時間	11.6時間
	その他	5名		ートなたりの)平均所要時間	
		[] 『の作成等の事務	:)	人のための	7个均仍安时间	
		₃♥ፆℹϜⅈ℆℧ ℧ ℸⅈⅅ	17			
2	.1 実施人材(事務)に関する	課題			
:	2.1.1 実施に必要な人員の確保					
	取り組み事例又は対応できなかった理由					
	なし					
	/ 4 U					

2.1.2 新たな課題

課題	取り組み事例
なし	

3	実施時期	(募集	~保健指導までの日)	

平成30年8月1日 ~ 平成31年3月29日

募集~保健指導の実施時期の概要

4月	5月	6月	
数量確認		印刷 病院調整	

7月	8月	9月
自治体へ送付	募集開始	病院受診開始

10月	11月	12月
		募集終了

1月	2月	3月
		病院受診終了

4 試行調査に関する委託業務

委託先	委託内容
アスベスト疾患センターほか	胸部CT検査、読影、精密検査

5 事業スキーム

5.1 実施日数

(受付、石綿ばく露	の聴取、胸部(T検査、肺がん	ん検診 [※] 、	保健指導ま	で、受診者	に足を運ん	でもらう回]数)
□ 1日 □ 2日	□ 3日	□ 4日	□ 5日					2日
		× ₹	の他の	検診等か	ら胸部X	線画像を	を取り寄	せる場合を除く
5.2 実施項目								
■ 受付								
□ 何日目の	実施か							
□ 実施場所								
名称:		1						
		2						
		3						
		4						
		⑤						
場所の選定理由:	フリーダイ	イヤルによ	る受付の	のため				
		※ 均	計によ	って理由	が異なる	る場合は	、個別に	記載
■ 石綿ばく露の								
□ 何日目の	実施か							
								1日目
□ 実施場所								
名称:		①自宅						
		2 最寄	駅					
		③ 職場	付近					
		4						
•		⑤						
場所の選定理由:	参加者の希	9望						

■ 胸部CT検査	<u>*</u>				
□ 何日目の	実施か				
					2日目
□ 実施場所				'	
名称:	1	アスベスト疾患	センターほか		
	2				
	3				
	4				
	(5)				
場所の選定理由:	参加者の希望				
		※ 場所によっ	て理由が異なる	場合は、個別に	記載
■ 保健指導					
□ 何日目の	実施か(1日目~	5日目)			
□ 実施場所					
名称:	1				
	2				
	3				
	4				
	(5)				
場所の選定理由:	自宅へ受診カー 認などを行う	・ド・保健指導ノ	ペンフレットの送	付、面接・電話	舌による状況確
		※ 場所によっ	て理由が異なる	場合は、個別に	記載
□ 肺がん検診 □ いずれの3	:(肺がん検診等 :から胸部X線画(項目と同時に実 5綿ばく露の聴耳	象を取り寄せる 施しているか。	場合 またその理由		I
理由:					
その他:					

□(同時に	実施していない場合)どのタイミングで実施しているか。また、その理由	
項目:	胸部CT検査までに	
理由:		
	画像の入手・提供が可能な場合は送付資材を提供し、提出してもらう	
その他:		
での他.		
	に合わせて既存の肺がん検診のスキームのアレンジを行ったか。 合は、行った内容とその理由を記載。	
1」フル物	日は、11万に内谷とての理由を記載。	٦
内容:		-
7.70		
理由:		٦
その他:		
C 07 12 .		
	診等から胸部X線画像を取り寄せる場合	
口 どのタイ	ミングで実施しているか。また、その理由	
珊		_
理由:		
		7
その他:		
	<u> </u>	_

5.3 事業スキームに関する課題及び取り組み事例

5.3.1 受診者の来所回数削減のための対応

	242 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4
	取り組み事例又は対応できなかった理由
電話、	、郵送による対応を基本としており、これ以上の削減は難しい

5.3.2 新たな課題

課題	取り組み事例

<周知>

周知方法と周知時期			
1.1 一般周知(複数回答可)	周知方法	周知時期	
□ 広報誌 □ ホームページ	ホームページ	2018/7/1~	
□ チラシ □ 新聞折り込み	チラシ	2018/7/1~	
□ その他 □ 実施していない			
その他			
1.2 個別周知(複数回答可)			
■ 周知対象者			
■ 過去の検査結果での所見の有無を問わず周知	П		

周知方法 ①	具体的	<u>]な内容 </u>	
周知時期			
● 過去の検査結果で所見があった者に周知			
● 週去の快宜結果で所見があつに名に同知			
下記①~④(複数回答可)	具体的	1な内容	
周知方法			
周知時期			
● 医療機関等の先生からの指示があった者に周	知		
下記①~④(複数回答可)	具体的	な内容	
周知方法			
周知時期			
● その他の者(具体的に内容も記載)に周知			
下記①~④(複数回答可)	具体的	な内容	
周知対象者			
周知方法			
周知時期			
周知方法		周知時期	
① 案内文書の郵送	① 事業実施年度		
② 電話	② 前回参加の結果報告時		
③ その他	③ その他		
④ 実施していない	④ 実施していない		

2	美施者 (複数凹答可)				
	□ 正職員 □ 非正規職員	□ 委託			
	□ その他	調査対象自治体	に協力依頼		-
3	周知に関する課題及び取り組む	み事例			
	課題			取り組み事例	
<	申し込み>				
1	実施時期		平成30年8月1日	~	平成30年12月21日
0	中长老(长兆口尔丁)			•	
Z	実施者(複数回答可) □ 正職員 □ 非正規職員	口 禾红			正職員
	□ 正噸貝 □ 非正規噸貝	口 安託			正噸貝
3	実施方法 (複数回答可)				
Ū	□ 電話 □ FAX □ 郵便	□ インターネッ	トロ窓口		電話
					75.11
	□ その他				
4	中しいなかれた明十7冊既な	** Tip 11 40 7. 末 /DI			
4	申し込み方法に関する課題及	ひ取り組み事例	}	取り組み事例	
	課題		}	取り組み事例	

<石綿ばく露の聴取>

1 実施時期(複数回答可) □ 決められた日 □ 受診者任意の日	受診者任意の日		
2 実施者 □ 事務 (□ 正規 □ 非正規 □ 委託) □ □ 看護師 (□ 正規 □ 非正規 □ 委託) □ □その他 () (□ 正規 □ 非正規	医師 (□ 正規 □ 非正規 □ 委託)		
看護師	正規		
(その他)			
3 石綿ばく露の聴取に関する課題及び取り組み事例 3.1 石綿ばく露の記憶が曖昧なため、聴取が難しい場合の対応 取り組み事例又は対応できなかった理由 実施前に事前整理するように依頼し、毎年変更(思い出し)がないか確認			
3.2 新たな課題			
課題	取り組み事例		
	{		

<胸部CT検査>

1 実施方法 1.1 実施日(複数回答可)	(AD)
□ 集団(決められた日) □ 個別(任意	
	(場所の選択) 可
	(場所の選択)
1.2 画像の形式(複数回答可)	(-9/1/107)22/1//
□ フィルム □ デジタル □ 確認困難 □ そ	の他 (デジタル
	7577
(その他)	
2 胸部CT検査に関する課題及び取り組み事例	
2.1 医療機関の確保	
取り組み事例又は	対応できなかった理由
調査参加希望者の居住地に合わせて医療機関	を設定している
2.2 胸部CT検査の受診を試行調査初年度のみ留	
取り組み事例又は	対応できなかった理由
検査のメリット・デメリットを説明	
2.3 新たな課題	
課題	取り組み事例

<胸部X線画像の取り寄せ>

- 1 肺がん検診からの取り寄せ
- 1.1 肺がん検診機関からの取り寄せ方法

■ 依賴方法			
□ 自治体が肺がん検診機関に依頼 □ 受診れ	皆本人が肺がん検診機関に依頼		
□ 胸部CT検査機関と肺がん検診実施機関が同一のため、取り寄せ依頼が発生しない			
□ その他			
受診者本人が医療機関から取りる	ਜ਼ਿੰਦ ਜ਼ਿੰਦ		
(その他)			
■ 読影先への胸部X線画像の送付方法(取り寄	 せ依頼が発生する場合)		
□ 肺がん検診機関から読影先に送付 □ 本ノ	しが読影先に送付または持参		
□ その他			
	が大温なり(自体の過程を切り)を刊)		
■ 胸部CT検査機関と肺がん検診実施機関を同一	の機関で行う事が可能か。		
(取り寄せが発生する場合)			
□ 可 □ 不可			
			
不可			
ー という	「 「ん検診を行っているかどうか不明		
Cosetta : South State of State and S			
(可能な場合は、可能である			
■ 肺がん検診の実施部署			
□ 試行調査実施部署と同じ □ 試行調査実施	毎部署と別		
Γ	試行調査実施部署と別		
	1241) 115 E Z X X 115 E Z X X		
1.2 肺がん検診の実施日			
□ 集団(決められた日) □ 個別(任意で受	き診できる日)		
	(場所の選択)		
	(場所の選択)		
1.3 肺がん検診の撮影条件(複数回答可)			
	する事が実務上困難な場合は、直接撮影・間接撮影・確認困難それぞれ選択。		
□ 直接撮影 □ 間接撮影 □ 確認困難 □ その他	(確認困難		
	HE HO LA AE		
(その他) 居住自治体による	<u> </u>		
	,		

1.4 肺がん検診の画像の形式	(複数回答可)	
□ フィルム □ デジタル □	確認困難 口 その他()	
※ フィルム、デジタルた	が混在していることは確認できるが、全てを把握する事が実務上困難な場合は、フィルム・デジタ)	ル・確認困難それぞれ選択。
	集団	確認困難
	個別	確認困難
(その他)	居住自治体による	
	L	
2 その他の検診からの取り寄せ		
2.1 その他の検診からの取り	奇せ万法	
■ 依頼方法	/	
	依頼 □ 受診者本人が医療機関に依頼 	
□ その他		
受診者木 人力	 『医療機関に依頼	
(その他)	・区別版因に収視	
■ 誌影先への胸部X線画像	の送付方法(取り寄せ依頼が発生する場合)	
	の区内方法(取り寄せ版模が完工する場合) に送付 □ 本人が読影先に送付または持参 □	その他
口で派派は日本のうのにいた	に区門 日本人が記録がたに区門よたは時ず 日	
		 8島へ送付)
	(このに) 加泉大地なり (日本は明日平の	7,22137
3胸部X線画像取り寄せに関する	ろ理語乃び取り組み事例	
3.1	が 医 次 O・4x ケ Muc/ 事 [/]	
	って、個々の医療機関との契約等を行う手続きが多	巻生したことに
よる事務量増加への対応		
取	り組み事例又は対応できなかった理由	
3.2 確実な胸部X線画像取り署	寄せに関する対応	
取	り組み事例又は対応できなかった理由	
各自治体により対応が異なる	るため入手可能な対象者に依頼している状況	
1		

3	3.3 実施方法①と実施方法②の検査に関する準備・実施方法の事務的負担に関する意見 				
3	.4 新たな課題				
	課題	取り組み事例			
	く読影> 1 実施方法(複数回答可) □ 胸部CT検査実施医療機関 □ その他の医療機関 □ 読影委員会の設置 □その他				
		胸部CT検査実施医療機関			
		16 IPO 1 人且人心色/永风庆			
	その他				
2	読影の実施に関する課題及び取り組み事例				
2	.1 石綿関連所見/疾患に詳しい医師の不足への	O対応			
	取り組み事例又は対	応できなかった理由			
2	. 2 新たな課題				
	課題	取り組み事例			

<保健指導>

1 実施時期(複数回答可)

□ 決められた日 □ 任意で受診できる日			任意で受診できる日
		(場所の選択)	可
		(場所の選択)	
			-
2 実施者(複数回答可)			
□ 保健師(□ 正規 □ 非正規 □ 委託) □ 圓	医師 (口 正規	□ 非正規 □ 委	託)
口その他()(口 正規 口 非正規	見 口 委託)※	その他は職種を記	載
事務	正規		
(その他) 看護師	正規		
3 実施方法			
3.1 個別の場合			
3.1 個別の場合 ■ 実施方法と対象者			
	いない		
■ 実施方法と対象者	いない 実施方法	対≨	象者
■ 実施方法と対象者		対 有所見者で可能	
■ 実施方法と対象者	実施方法		な者
■ 実施方法と対象者	実施方法 面談	有所見者で可能な	な者な者
■ 実施方法と対象者 □ 面談 □ 電話 □ その他 □ 実施してい	実施方法 面談	有所見者で可能 有所見者で可能	な者な者
■ 実施方法と対象者 □ 面談 □ 電話 □ その他 □ 実施してい	実施方法 面談	有所見者で可能 有所見者で可能	な者な者
■ 実施方法と対象者 □ 面談 □ 電話 □ その他 □ 実施してい その他 郵送	実施方法 面談 電話	有所見者で可能 有所見者で可能	な者な者
 ■ 実施方法と対象者 □ 面談 □ 電話 □ その他 □ 実施している項目とその時間 	実施方法 面談 電話	有所見者で可能 有所見者で可能 有所見者、無所	な者な者
 ■ 実施方法と対象者 □ 面談 □ 電話 □ その他 □ 実施している項目とその時間 ● STEP 1 ~不安の受容・ばく露状況の把握・ 	実施方法 面談 電話	有所見者で可能 有所見者で可能 有所見者、無所	な者な者
 ■ 実施方法と対象者 □ 面談 □ 電話 □ その他 □ 実施している ■ 実施している項目とその時間 ● STEP 1 ~不安の受容・ばく露状況の把握・ ① 参加者からの話を聞き、不安を明らかにす 	実施方法 面談 電話	有所見者で可能を 有所見者で可能を 有所見者、無所 実施の有無	な者 な者 行見者 実施時間
 ■ 実施方法と対象者 □ 面談 □ 電話 □ その他 □ 実施している ■ 実施している項目とその時間 ● STEP 1 ~不安の受容・ばく露状況の把握・① 参加者からの話を聞き、不安を明らかにす② 石綿関連疾患の概要説明 	実施方法 面談 電話	有所見者で可能 有所見者で可能 有所見者、無所 有所見者、無所 実施の有無 実施	な者 な者 f見者 実施時間 5分
■ 実施方法と対象者 □ 面談 □ 電話 □ その他 □ 実施している項目とその時間 ● STEP 1 ~不安の受容・ばく露状況の把握・① 参加者からの話を聞き、不安を明らかにす② 石綿関連疾患の概要説明 ③ 石綿関連所見の概要説明	実施方法 面談 電話	有所見者で可能 有所見者で可能 有所見者、無所 有所見者、無所 実施の有無 実施	な者 な者 f見者 実施時間 5分

● STEP2 ~検査結:	果の確認~		
<要精密検査と判定	こされた者の場合〉	実施の有無	実施時間
⑤ 精密検査の受診	勧奨	未実施	
〇 その他 該当	者なし		
<u></u>			
<所見ありの者の場	给 合>	実施の有無	実施時間
⑥ 所見の補足説明			
⑦ 受診カードの配	布	実施	5分
8 異常がある場合	は、早期に医療機関を受ける旨を伝える	実施	5分
〇 その他 所見	についてはパンフレット等の説明のみ		
<所見なしの者の場	哈	実施の有無	実施時間
⑨ 所見が認められる	なかったことの説明		
⑩ 受診カードの配	布	実施	5分
⑪ 異常がある場合	は、早期に医療機関を受ける旨を伝える	実施	2分
〇 その他 所見	についてはパンフレット等の説明のみ		
<u></u>		•	
● STEP3 ~禁煙指	導~	実施の有無	実施時間
② 喫煙による肺が	んリスク上昇の説明	実施	2分
〇 その他			
● STEP4 ~次年度	以降の受診勧奨~	実施の有無	実施時間
③ 次年度以降の肺	がん検診の受診勧奨	実施	2分
〇 その他			
● STEP5 ~その他	行政による支援~	実施の有無	実施時間
⑭ 相談場所の案内		実施	5分
15 利用できる制度の	の説明		
○ その他			

3.2 集団の場合			
■ 実施方法と対象者 □ 講義 □ ビデオ上映 □ その他 □	実施していない		
	実施方法	対象	者
	実施していない		· <u> </u>
その他	1		
■ 実施している項目とその時間			
● STEP 1 ~不安の受容・ばく露状況の把	握・情報提供~	実施の有無	 実施時間
① 参加者からの話を聞き、不安を明らかに	こする		
② 石綿関連疾患の概要説明			
③ 石綿関連所見の概要説明			
④ 石綿関連疾患と所見の違いの説明			
〇 その他	•		
● STEP2 ~検査結果の確認~	r		
<要精密検査と判定された者の場合〉		実施の有無	実施時間
⑤ 精密検査の受診勧奨			
〇 その他			
	r		
<所見ありの者の場合>		実施の有無	実施時間
⑥ 所見の補足説明			
⑦ 受診カードの配布			
⑧ 異常がある場合は、早期に医療機関を受	受ける旨を伝える		
〇 その他			
<所見なしの者の場合>		実施の有無	実施時間
⑨ 所見が認められなかったことの説明			
⑩ 受診カードの配布			
⑪ 異常がある場合は、早期に医療機関を受	受ける旨を伝える		
〇 その他			

実施の有無

実施時間

■ STEP3 ~禁煙指導~

〇 その他

⑩ 喫煙による肺がんリスク上昇の説明

● STEP4 ~次年度以降の受診勧奨~	実施の有無	実施時間
⑬ 次年度以降の肺がん検診の受診勧奨		
〇 その他		
L		
STEP5 ~その他行政による支援~	実施の有無	実施時間
⑭ 相談場所の案内		
⑮ 利用できる制度の説明		
〇 その他	·	
L		
1 保健指導の実施に関する課題及び取り組み事例		
4.1 保健指導充実のための取り組み事例		
取り組み事例又は対応でき	なかった理由	
4.2 新たな課題		
課題	取り組み事例	

<フォローアップ>

1	受診カード配布者に対する肺がん検診でのフォ	ナローアップ		
1	1 実施方法(受診カード配布者の肺がん検診	受診の把握)(複	数回答可)	
	□ 電話 □ FAX □ 郵便 □ E-mail □			
			, 	郵便
				到汉
	(その他)			
1	2 受診カード配布者に対する肺がん検診での	フォローアップに	対する課題	
	課題		取り組み事例	
2	要精密検査の方の受診勧奨や結果の把握(複	数回答可)		
	□ 電話 □ FAX □ 郵便 □ E-mail □	その他()	
				郵便
	(乙の41)			
	(その他)			
2	1 要精密検査の方の受診勧奨や結果の把握に	ついての課題		
	課題		取り組み事例	
		{		

<受診者への支払い方法>

	バん検診の自							
1. 1	支払い方法	;						
	償還払い	□ チケット		その他()		
								償還払い
	(その他)							1
	(())		<u> </u>					
1 2	肺が仏検診	の自己負担分の	ひ辛!	いち注に思	オス理題			
1.2	かりひ・701天6夕	課題	ル ス1	[A 0 · /] /A C	りの味塩	Hπ	 り組み事例	
-					1	ях	り祖の事例	
		,負担分の支払し	い方	法				
2 精密 2.1			い方法	法				
2. 1	支払い方法)		
2. 1	支払い方法	:)		償還払い
2. 1	支払い方法	:)		償還払い
2. 1	支払い方法 償還払い	:)		償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	:		その他(- る課題)		償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(⁻ る課題		り組み事例	償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(⁻ る課題		り組み事例	償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(⁻ る課題		り組み事例	償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(⁻ る課題		り組み事例	償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(- る課題		り組み事例	償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(⁻ る課題		り組み事例	償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(- る課題		り組み事例	償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(⁻ る課題		り組み事例	償還払い
2. 1	支払い方法償還払い	□ チケット		その他(- る課題		り組み事例	償還払い

3. 保健指導講習会の開催

3.1 調査内容

試行調査における保健指導の円滑な実施を目的に、試行調査関係自治体の保健師を対象に保 健指導講習会を開催した。

3.2 調査結果

横須賀市立うわまち病院三浦溥太郎氏を講師として保健指導講習会を開催した。開催状況は表 3-2-1 に示すとおりである。なお、開催に際し、講習会の運営に関する事務手続きを行った。

表 3-2-1 保健指導講習会の開催状況

	開催時期及び講義	自治体(参加者数)
第1回	平成 30 年 7 月 20 日	さいたま市(2)、横浜市(2)、羽島市
	• 保健指導講習会	(2)、大阪府(1)、大阪市(1)、堺市(1)、
	① 石綿関連疾患の基礎知識	貝塚市(1)、八尾市(2)、河内長野市
	② グループワーク	(2)、和泉市(1)、泉南市(1)、阪南市
		(1)、熊取町(1)、田尻町(2)、神戸
		市(3)、尼崎市(1)、西宮市(2)、芦屋
		市(2)、加古川市(5)、奈良県(1)、北
		九州市(3)、鳥栖市(1)

4. 読影講習会の開催

4.1 調査内容

試行調査の円滑な実施及びより適切な検査、診断及び認定申請の促進に資することを目的として、石綿関連疾患の診断等に携わることがある医師など(主に呼吸器内科、画像診断科)を対象に読影講習会を開催した。

4.2 調査結果

独立行政法人国立病院機構奈良医療センター田村猛夏氏、横須賀市立うわまち病院三浦溥太郎氏、独立行政法人労働者健康安全機構奈良産業保健推進センター畠山雅行氏を講師として読影講習会を開催した。読影講習会の案内書は巻末資料に、開催状況は表 4-2-1 に示すとおりである。なお、開催に際し、講習会の運営に関する事務手続きを行った。

表 4-2-1 読影講習会の開催状況

	開催時期及び講義	参加者数
東京	平成 30 年 10 月 28 日	7人
	• 読影講習会	
	① 石綿健康被害救済制度について	
	② 石綿関連所見・疾患の診断のポ	
	イント	
	③ 石綿関連の画像所見について	
	④ 読影実習	
大阪	平成 30 年 11 月 18 日	15 人
	• 読影講習会	
	① 石綿健康被害救済制度について	
	② 石綿関連所見・疾患の診断のポ	
	イント	
	③ 石綿関連の画像所見について	
	④ 読影実習	

5. 試行調査の実施結果等を踏まえた検討

5.1 調査内容

5.1.1 平成30年度の試行調査に関するアンケート調査

石綿にばく露した可能性のある方の今後の健康管理のあり方を検討するにあたり、「試行調査」の参加者に対して、調査への参加を通じた不安感の変化についてアンケート調査を実施した。 なお、アンケート調査の実施に際し、自治体の調査実施状況を把握し、自治体の同意を得た上で、アンケート配布のみ自治体の協力を依頼した。

5.1.2 平成29年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ

平成 29 年度に環境省が 8 都府県 ¹⁾に委託して実施した試行調査の報告書をもとに、調査結果の概要資料を取りまとめた。

取りまとめに当たっては、環境省ホームページに掲載されている過去の取りまとめ資料を参照した。報告書のデータや記載内容について地方公共団体に確認する必要が生じた場合には、電話、電子メールにより確認した。

5.1.3 試行調査等から得られた課題の分析

本年度で試行調査5年計画の3年が過ぎたことから過年度の報告書の統合、整理した。

5.1.4 有識者からの意見の聴取

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する意見交換会」の委員である有識者 5 名から、試行調査の実施状況、試行調査等から得られた課題等について意見を聴取した。

5.1.5 自治体からの意見の聴取

自治体担当者からなる「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する関係自治体担当者 会議」を開催し、試行調査の実施状況のレビュー、試行調査等から得られた課題等について検 討した。

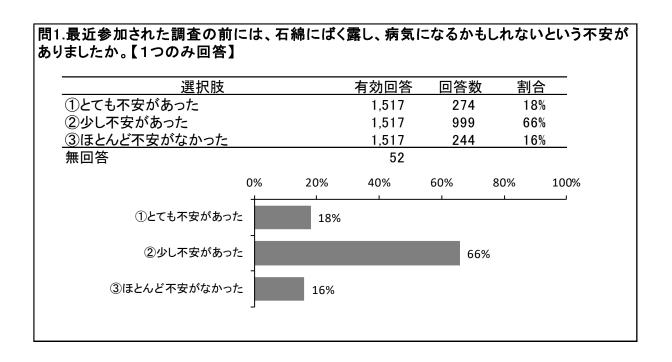
-

¹⁾ ①埼玉県(さいたま市中央区及び大宮区)、②神奈川県(横浜市鶴見区)、③岐阜県(羽島市)、④大阪府(大阪市、堺市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町、東大阪市、八尾市、和泉市及び河内長野市)、⑤兵庫県(神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、加古川市)、⑥奈良県、⑦福岡県(北九州市門司区)、⑧佐賀県(鳥栖市)

5.2 調査結果

5.2.1 平成30年度の試行調査に関するアンケート調査

「試行調査」の参加者に対して、調査への参加を通じた不安感の変化についてアンケート調査を実施した。対象者数は 2,204 名、回答数は 1,569 名、回答率 71%であった。調査結果は以下に示すとおりである。



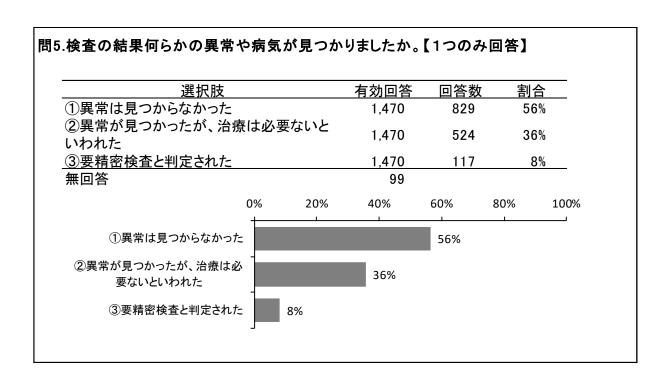
選択肢		有効回答	回答数	 割合
①石綿を取り扱う仕事をして(ハたから	1,435	287	20%
②直接石綿を取り扱う仕事は	していなかった			
が、石綿を取り扱う工場等で	仕事(事務等)	1,435	227	16%
をしていたから				
③同居する家族等が石綿を持	扱う仕事をして	1,435	162	11%
ハたから ④石綿を取り扱っている工場	等に出入りして			
いたから	у, - шу с у с	1,435	247	17%
⑤石綿を取り扱っていた工場	の周辺に居住	1,435	660	46%
」ていたから ⑥職場の建物や住居に石綿	が使われている	·		
から	75 X 17 10 CO 0	1,435	214	15%
⑦近所の建物に石綿が使わ ◎ 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15		1,435	54	4%
⑧家族や親族などに石綿に。 た人がいたから	よる病気になっ	1,435	197	14%
シ震災等で倒壊した建物から	5舞った石綿を	1 405	100	00/
吸ったから		1,435	128	9%
⑩過去に検査を受け、異常所 ら	T見があったか	1,435	247	17%
) fl過去に検査を受け、異常剤	5月1ナなかった			
D週云に快重を支げ、共市が が、その後変化していないか		1,435	354	25%
194の曲		1 435	161	11%
②その他		1,435 134	161	11%
無回答	201	134		
無回答	0% 20%		60%	11% 80% 100%
無回答		134 40%		
無回答	20%	134 40%		
無回答 () () () () () () () () () () () () () () (134 40%		
無回答 () ①石綿を取り扱う仕事をしていたから ()直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿	20%	134 40%		
無回答 ①石綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿 を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから	20%	134 40%		
無回答 ①石綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから ③同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから	20% 16% 11%	134 40%	60%	
無回答 ①石綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから ③同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから ②石綿を取り扱っている工場等に出入りしていたから	20% 16% 11%	134 40%	60%	
無回答 ①石綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから ③同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから ②石綿を取り扱っている工場等に出入りしていたから ⑤石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住していた	20% 16% 11%	134 40%	60%	
無回答 ①石綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから ③同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから ②石綿を取り扱っている工場等に出入りしていたから ⑤石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住していたから	20% 16% 11% 17%	134 40%	60%	
(① TA綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから ③ 同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから ④ 石綿を取り扱っている工場等に出入りしていたから ⑤ 石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住していたから ⑥ 職場の建物や住居に石綿が使われているから ⑦ 近所の建物に石綿が使われているから ③ 家族や親族などに石綿による病気になった人がい	20% 16% 11% 17% 4%	134 40%	60%	
(①石綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから ③同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから ④石綿を取り扱っている工場等に出入りしていたから ⑤石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住していたから ⑥職場の建物や住居に石綿が使われているから ⑦近所の建物に石綿が使われているから ②変族や親族などに石綿による病気になった人がいたから	20% 16% 11% 17% 4%	134 40%	60%	
(① TA綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから ③ 同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから ④ 石綿を取り扱っている工場等に出入りしていたから ⑤ 石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住していたから ⑥ 職場の建物や住居に石綿が使われているから ⑦ 近所の建物に石綿が使われているから ③ 家族や親族などに石綿による病気になった人がい	20% 16% 11% 17% 4%	134 40%	60%	
(① (① (① (② (② (② (② (② (② (③ (③ (③ (③ (③ (③ (③ (③ (⑤ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥	20% 16% 11% 17% 4% 14%	134 40%	60%	
(① 石綿を取り扱う仕事をしていたから ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから ③ 同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから ④ 石綿を取り扱っている工場等に出入りしていたから ⑤ 石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住していたから ⑥ 職場の建物や住居に石綿が使われているから ⑦ 近所の建物に石綿が使われているから ② 家族や親族などに石綿による病気になった人がいたから	20% 16% 11% 17% 15% 4% 14% 9% 17%	134	60%	
(① (① (① (② (② (② (② (③ (③ (③ (③ (③ (③ (③ (③ (⑤ (⑤ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥ (⑥	20% 16% 11% 17% 15% 4% 14% 9% 17%	134 40%	60%	

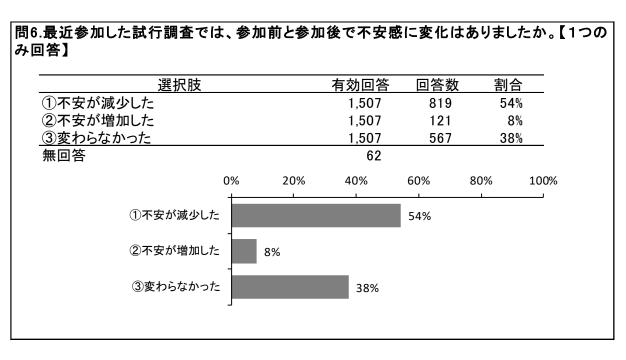
問3.「石綿による健康不安の解消」、「石綿健康被害救済制度等による早期の救済・支援」 以外の理由で、最近参加された調査を受けようと思われた理由があれば記載ください。

咳・痰・胸痛などの症状がある 肺気腫・COPDと診断された 医師、保健師、家族等の勧め CT検査を受けられる 肺がん検診の確定診断 補償制度などの情報収集のため 無料で受診できる 毎年、前年参加したから 喫煙の影響を知るため 健康管理 早期発見のため 異常が見つかった

問4.最近参加された試行調査で受けられた項目は何ですか。あてはまるものすべてお答え ください。【複数回答可】

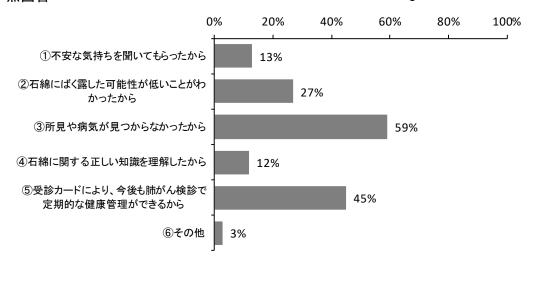
選択肢		有効回答	回答数	割合
①石綿ばく露の聴取を受けた		1,503	392	26%
②胸部CT検査を受けた		1,503	1,266	84%
③胸部X線検査(肺がん検診等): は取り寄せを依頼した	を受けた又	1,503	751	50%
④保健指導を受けた。(石綿に関 共、禁煙指導、石綿健康被害救》 明等)		1,503	378	25%
無回答		66		
	0%	20% 40%	% 60%	80% 100%
①石綿ばく露の聴取を	受けた	26%	-	
②胸部CT検査を	受けた			84%
③胸部X線検査(肺がん検診等)を受けた又 寄せを依頼した	は取り		50%	
奇せを依頼した				





問7.「問6で不安が減少した」と回答された方にお聞きします。不安が減少した理由は何で すか。【複数回答可】

	有効回答	回答数	割合
①不安な気持ちを聞いてもらったから	819	104	13%
②石綿にばく露した可能性が低いことがわ かったから	819	219	27%
③所見や病気が見つからなかったから	819	483	59%
④石綿に関する正しい知識を理解したから	819	96	12%
⑤受診カードにより、今後も肺がん検診で定 期的な健康管理ができるから	819	367	45%
<u>⑥</u> その他	819	23	3%
無回答		8	

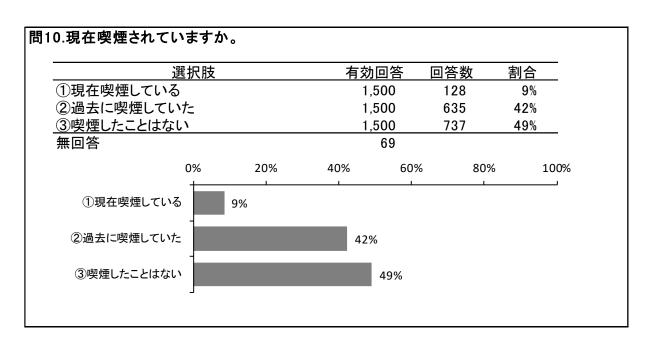


問8.「問6で不安が増加した」と回答された方にお聞きします。不安が増加した理由は何ですか。【複数回答可】

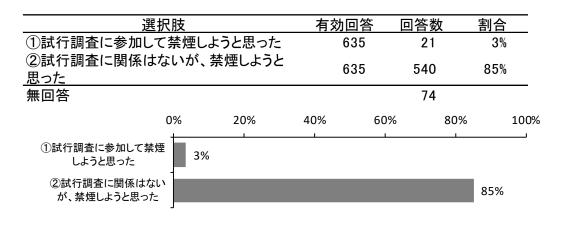
選択肢			有効回答	回答数	割合	 i
①石綿にばく露した可能性が高い かったから	いことか	いわ	121	45	37%	
。 ②石綿の発がん性を知ったから			121	46	38%	, 0
③所見や病気が見つかったから			121	56	46%	, 0
④石綿による病気について知っ	たから		121	47	39%	Ó
5)その他			121	23	19%	0
無回答				7		
	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①石綿にばく露した可能性が高いこと がわかったから			37%	1		
②石綿の発がん性を知ったから			38%			
③所見や病気が見つかったから			4	6%		
④石綿による病気について知ったから			39%			
⑤その他	ļ.	19	%			

問9.「問6で変わらなかった」と回答された方にお聞きします。変わらなかった理由は何ですか。【複数回答可】

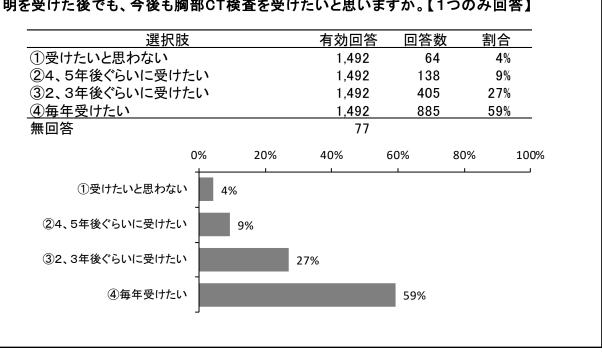
選択肢			有効回]答	回答数	割合	<u> </u>
①石綿にばく露しており、今後石 る病気にならないとは言い切れな			56	67	211	37%	ó
②検査結果が想定していたとおり	56	67	227	40%	, 0		
③保健指導の情報が既に知って だったから	56	67	74	13%	ó		
④日常生活において、石綿に関f の予防法があまりないから	系するタ		56	67	154	27%	ó
5その他			56	67	50	9%	, 0
無回答					32		
	0%	20%	40)%	60%	80%	100%
①石綿にばく露しており、今後石綿に関係する病気にならないとは言い切れないから				37%		ı	
②検査結果が想定していたとおりだったから	à			40%			
③保健指導の情報が既に知っている内容 だったから		13%					
④日常生活において、石綿に関係する病気 の予防法があまりないから			27%				
⑤その他		9%					



問11.「問10で過去に喫煙していた」と回答された方にお聞きします。試行調査が禁煙のきっかけとなりましたか。



問12.今回検査を受け現在の自分の状態を理解し、かつ放射線被ばくのリスクについて説明を受けた後でも、今後も胸部CT検査を受けたいと思いますか。【1つのみ回答】



問13.今後どのようなケアや情報提供が必要だとお考えですか。自由にご記載ください。

石綿の情報(疫学的な) 石綿関連所見・疾患の説明

石綿関連疾患の症状、ケア、予防

救済制度について 今後の経過について 注意事項について

近医での受診 医療機関の増加 専門医への受診

定期的な検査 定期的なCT検査 定期的な相談、問診 定期的なアンケート 年1回の検査 年1回のCT検査 年2回のCT検査

検査に伴う被ばく、リスク

転居者調査

医師による検査結果の説明

電話相談

CT検査の有用性

現状維持

精密検査の公費負担

治療費負担 生活支援

検査費用の負担

結果の公表 地域の状況 検査結果の共有

治療薬の早期開発

企業からの情報提供 市内企業の被害状況

健康管理システム創設

手帳の配布

周知の徹底

子供の検査受診

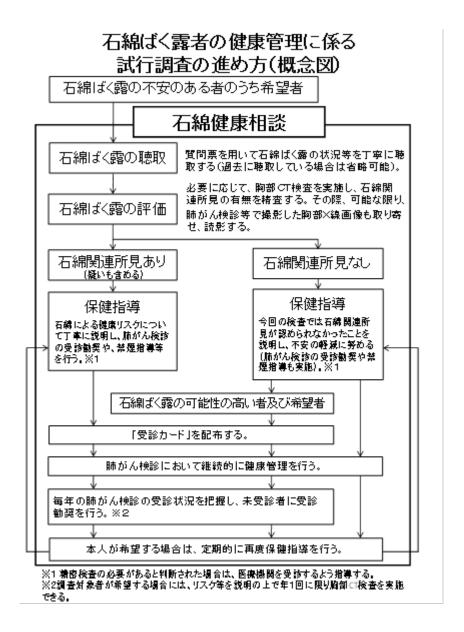
早い検査結果(遅いと不安になる)

5.2.2 平成29年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ

平成29年度に環境省が8都府県に委託した試行調査の報告書をもとに、調査結果の概要資料を取りまとめた。本資料は、「平成29年度石綿ばく露者の健康管理に関する各種調査報告」として公表される予定である。

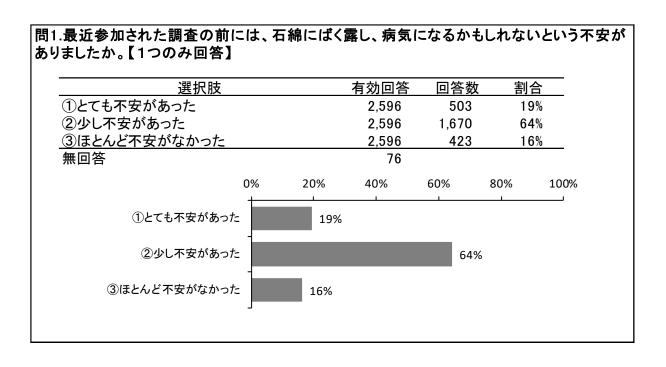
5.2.3 試行調査等から得られた課題の分析

試行調査は、石綿検診(仮称)の実施を見据え、モデルとなる事業を実施することを通じて、 実施主体・既存検診(肺がん検診)との連携方法・対象者・対象地域の考え方・検査頻度・事 業に要する費用等の課題等について調査・検討を行うことを目的としており、効果的・効率的 な健康管理により「石綿ばく露地域の住民の不安の軽減」「石綿関連疾患の早期発見」「石綿健 康被害救済制度等による早期の救済・支援」を期待している。



5.2.3.1 平成 27~29 年度の試行調査に関するアンケート調査

平成 27~29 年度に「試行調査」に参加者した者を対象に、調査への参加を通じた不安感の変化についてアンケート調査を実施した。対象者数は 4,415 名、回答数は 2,672 名、回答率 61% であった。調査結果は以下に示すとおりである。



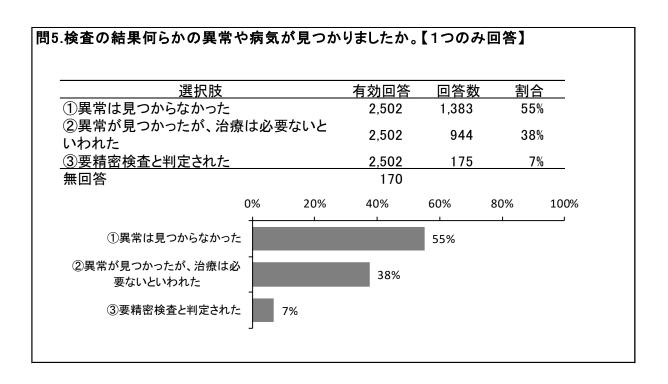
問2.不安であった理由はどのようなものですか。【複数回答可】 選択肢 有効回答 回答数 割合 ①石綿を取り扱う仕事をしていたから 468 19% 2.452 ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかった が、石綿を取り扱う工場等で仕事(事務等) 2.452 309 13% をしていたから ③同居する家族等が石綿を扱う仕事をして 2,452 309 13% いたから ④石綿を取り扱っている工場等に出入りして 2,452 458 19% いたから ⑤石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住 2.452 1.313 54% していたから ⑥職場の建物や住居に石綿が使われている 2,452 332 14% ⑦近所の建物に石綿が使われているから 2,452 120 5% ⑧家族や親族などに石綿による病気になっ 2,452 368 15% た人がいたから ⑨震災等で倒壊した建物から舞った石綿を 2.452 86 4% 吸ったから ⑩過去に検査を受け、異常所見があったか 2.452 459 19% ⑪過去に検査を受け、異常所見はなかった 2.452 630 26% が、その後変化していないか心配だったから (12)その他 2,452 257 10% 無回答 220 0% 20% 40% 60% 80% 100% ①石綿を取り扱う仕事をしていたから 19% ②直接石綿を取り扱う仕事はしていなかったが、石綿 を取り扱う工場等で仕事(事務等)をしていたから 13% ③同居する家族等が石綿を扱う仕事をしていたから 13% ④石綿を取り扱っている工場等に出入りしていたから 19% ⑤石綿を取り扱っていた工場の周辺に居住していた 54% ⑥職場の建物や住居に石綿が使われているから 14% ⑦近所の建物に石綿が使われているから ⑧家族や親族などに石綿による病気になった人がい 15% たから ⑨震災等で倒壊した建物から舞った石綿を吸ったか 4% ⑩過去に検査を受け、異常所見があったから 19% ①過去に検査を受け、異常所見はなかったが、その 後変化していないか心配だったから 26% 10% 12その他

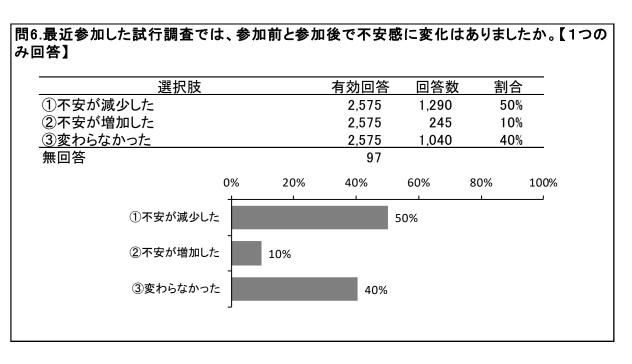
問3.「石綿による健康不安の解消」、「石綿健康被害救済制度等による早期の救済・支援」 以外の理由で、最近参加された調査を受けようと思われた理由があれば記載ください。

咳・痰・胸痛などの症状がある 肺気腫・COPDと診断された 胸痛がある 医師、保健師、家族等の勧め CT検査を受けられる 専門医に診てもらえる 肺がん検診の確定診断 補償制度などの情報収集のため 無料で受診できる 毎年、前年参加したから 喫煙の影響を知るため 健康管理 早期発見のため 異常が見つかった 石綿以外の異常も見つかる 後期高齢者に検診の機会がない 補償制度などの情報収集のため 健康管理手帳申請が却下された

問4.最近参加された試行調査で受けられた項目は何ですか。あてはまるものすべてお答えください。【複数回答可】

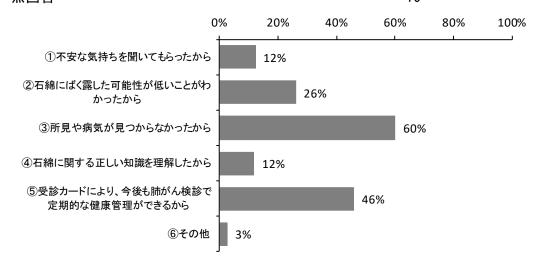
選択肢		有効回答	回答数	割合
①石綿ばく露の聴取を受けた		2,563	590	23%
②胸部CT検査を受けた		2,563	2,064	81%
③胸部X線検査(肺がん検診等)を は取り寄せを依頼した	受けた又	2,563	1,315	51%
④保健指導を受けた。(石綿に関す 供、禁煙指導、石綿健康被害救済f 明等)		2,563	588	23%
無回答		109		
	0%	20% 40%	60%	80% 100%
①石綿ばく露の聴取を受	1+1-	23%		
②胸部CT検査を受	itt:			81%
③胸部X線検査(肺がん検診等)を受けた又は 寄せを依頼した	取り		51%	
D C C IX IX O IC				





問7.「問6で不安が減少した」と回答された方にお聞きします。不安が減少した理由は何で すか。【複数回答可】

選択肢	有効回答	回答数	割合
①不安な気持ちを聞いてもらったから	1,290	159	12%
②石綿にばく露した可能性が低いことがわ かったから	1,290	337	26%
③所見や病気が見つからなかったから	1,290	776	60%
④石綿に関する正しい知識を理解したから	1,290	154	12%
⑤受診カードにより、今後も肺がん検診で定 期的な健康管理ができるから	1,290	593	46%
<u>⑥その他</u>	1,290	37	3%
無回答		19	

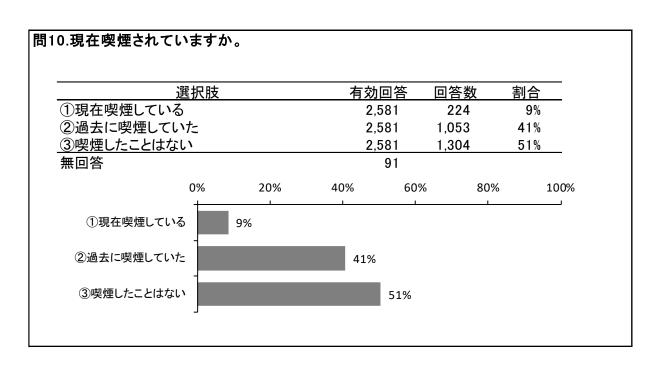


問8.「問6で不安が増加した」と回答された方にお聞きします。不安が増加した理由は何で すか。【複数回答可】

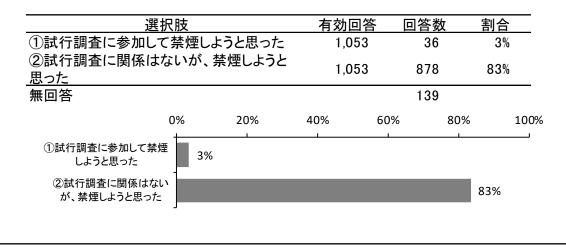
選択肢	選択肢					割台	
①石綿にばく露した可能性が高 かったから	「綿にばく露した可能性が高いことがわ たから					37	%
②石綿の発がん性を知ったから			245	5	102	42	%
③所見や病気が見つかったから						53	%
④石綿による病気について知っ	到 元線による病気について知ったから					42	%
多その他			245	5	45	18	%
無回答					9		
	0%	20%	40%		60%	80%	100%
①石綿にばく露した可能性が高いこと がわかったから		L	37	' %		I	
②石綿の発がん性を知ったから	· -			42%			
③所見や病気が見つかったから					53%		
④石綿による病気について知ったから	_			42%			
⑤その他	2	189	%				

問9.「問6で変わらなかった」と回答された方にお聞きします。変わらなかった理由は何ですか。【複数回答可】

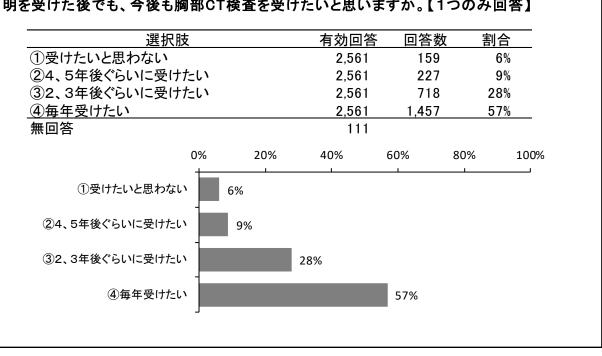
選択肢		有効回答	回答数	割合	
①石綿にばく露しており、今後石綿 る病気にならないとは言い切れなし		1,040	390	38%	_
②検査結果が想定していたとおりが	1,040	418	40%		
③保健指導の情報が既に知ってい だったから	1,040	108	10%		
④日常生活において、石綿に関係 の予防法があまりないから	する病気	1,040	331	32%	
<u> 5 その他</u>		1,040	84	8%	
無回答			68		
C)% 20%	40%	60%	80%	100%
①石綿にばく露しており、今後石綿に関係する病気にならないとは言い切れないから		38%	l		
②検査結果が想定していたとおりだったから		40%	6		
③保健指導の情報が既に知っている内容 だったから	10%				
④日常生活において、石綿に関係する病気 の予防法があまりないから		32%			
•					



問11.「問10で過去に喫煙していた」と回答された方にお聞きします。試行調査が禁煙の きっかけとなりましたか。



問12.今回検査を受け現在の自分の状態を理解し、かつ放射線被ばくのリスクについて説明を受けた後でも、今後も胸部CT検査を受けたいと思いますか。【1つのみ回答】



問13.今後どのようなケアや情報提供が必要だとお考えですか。自由にご記載ください。

石綿の情報(疫学的な) 石綿関連所見・疾患の説明 石綿関連疾患の症状、ケア、予防 救済制度について 今後の経過について 注意事項について

近医での受診 医療機関の増加 専門医への受診 再検査などの医療機関 医療機関で結果が異なる

定期的な検査 年1回のCT検査 年2回のCT検査 年2回のCT検査 X線検査、CT検査の同時受診 年1回の保健指導 年数回の実施 随時の検査受診 他の検診との併用 検査に伴う被ばく、リスク 短時間の検査で不安 転居者調査 医師による検査結果の説明 CT検査の有用性 MRI検査の実施

定期的な検査 年1回のCT検査 年2回のCT検査 X線検査、CT検査の同時受診 年1回の保健指導 年数回の実施 随時の検査受診 他の検査受診 他の検査での併用 検査に伴う被ばく、リスク 短時間の検査で不安 転居者調査 医師による検査結果の説明 CT検査の有用性

MRI検査の実施

住民健診で対応 転居者調査 検査結果の説明 電話相談

他の病気が心配 石綿関連以外の医師の対応

新聞報道など

喫煙の影響

現状維持

精密検査の公費負担 治療費負担 アスベスト肺の治療費負担 生活支援 石綿除去の公費負担

結果の公表 地域の状況 検査結果の共有 容易な自身の結果確認方法

企業からの情報提供 市内企業の被害状況

5.2.3.2 平成 27~29 年度に実施した試行調査の結果の取りまとめ

(1) 参加者 2) 数

参加者の属性は表 5-2-3-2-1 に、各検査等の項目別受診者数は表 5-2-3-2-2 に示すとおりである。

<表 5-2-3-2-1>

参加者は60~79歳の者が多く、男性の方が女性よりも多かった。

<表 5-2-3-2-2>

実施方法①と②を合わせると、延べ人数で石綿ばく露の聴取を受けた者は 6,208 人、CT 検査を受けた者は 4,719 人、肺がん検診等の既存検診を受診し X 線検査画像の読影を行った人数は 2,906 人、保健指導を受けた者は 3,738 人であった。

表 5-2-3-2-1 参加者の属性(年齢階層別、性別、平成 27~29 年度延べ人数)

(単位:人)

	男	性	女	性	合	計
40 歳未満	22	0.6%	32	1.3%	54	0.9%
40~49 歳	246	6.7%	176	7.0%	422	6.8%
50~59 歳	421	11.4%	349	13.8%	770	12.4%
60~69 歳	1,128	30.6%	858	34.0%	1,986	32.0%
70~79 歳	1,449	39.3%	875	34.7%	2,324	37.4%
80~89 歳	405	11.0%	226	9.0%	631	10.2%
90 歳以上	12	0.3%	9	0.4%	21	0.3%
合 計	3,683	100.0%	2,525	100.0%	6,208	100.0%

※ 小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合がある

51

²⁾ 調査対象者のうち「石綿ばく露の聴取」を受けた者を「参加者」とする。

表 5-2-3-2-2(1) 項目別受診者数 ((A) 実施方法①、平成 27~29 年度延べ人数)

							, , ,	.)()
		石綿ばく 露の聴取	CT	検査	うち X	 線検査	保健	指導
		人	人	%	人	%	人	%
埼玉県	さいたま市 中央区・大宮区	88	84	95.5%	72	81.8%	84	95.5%
神奈川県	横浜市鶴見区	187	179	95.7%	97	51.9%	187	100.0%
岐阜県	羽島市	530	377	71.1%	431	81.3%	48	9.1%
	大阪市	163	159	97.5%	0	0.0%	159	97.5%
	堺市	129	117	90.7%	108	83.7%	31	24.0%
	岸和田市	65	52	80.0%	16	24.6%	64	98.5%
	貝塚市	31	31	100.0%	0	0.0%	30	96.8%
	八尾市	27	27	100.0%	0	0.0%	27	100.0%
	泉佐野市	60	53	88.3%	0	0.0%	41	68.3%
大阪府	河内長野市	253	253	100.0%	179	70.8%	253	100.0%
八例文内	和泉市	11	11	100.0%	0	0.0%	11	100.0%
	東大阪市	23	14	60.9%	14	60.9%	23	100.0%
	泉南市	150	149	99.3%	7	4.7%	127	84.7%
	阪南市	112	112	100.0%	9	8.0%	112	100.0%
	熊取町	3	3	100.0%	0	0.0%	3	100.0%
	田尻町	1	1	100.0%	0	0.0%	1	100.0%
	岬町	20	20	100.0%	0	0.0%	19	95.0%
	尼崎市	1,725	1,017	59.0%	1,234	71.5%	1,725	100.0%
兵庫県	西宮市	160	106	66.3%	74	46.3%	106	66.3%
兴 學宗	芦屋市	33	33	100.0%	33	100.0%	33	100.0%
	加古川市	80	76	95.0%	76	95.0%	76	95.0%
奈	良県	1,397	1,358	97.2%	39	2.8%	81	5.8%
福岡県	北九州市門司 区	323	183	56.7%	187	57.9%	323	100.0%
佐賀県	鳥栖市	133	77	57.9%	132	99.2%	133	100.0%
転居	a 計者調査	306	214	69.9%	0	0.0%	36	11.8%
	合計	6,010	4,706	78.3%	2,708	45.1%	3,733	62.1%

[※] 割合は、石綿ばく露の聴取を実施した者に対する割合

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

表 5-2-3-2-2(2) 項目別受診者数 ((B) 実施方法②、平成 29 年度)

		石綿ばく 露 の聴取	X 線検査 うち CT 線検査		保健	指導		
		人	人 %		人 %		人	%
兵庫県	神戸市	198	198 100.0		13	6.6	5	2.5
í	合計	198	198	100.0	13	6.6	5	2.5

[※] 割合は、石綿ばく露の聴取を実施した者に対する割合

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

(2) 有所見者数

各検査方法によって確認された石綿関連所見(疑いを含む。)の有所見者数は表 5-2-3-2-3、平成 29 年度に CT 検査を受けた継続者のうち、過去も CT 検査を受けた人数は表 5-2-3-2-4、各検査方法によって確認された石綿関連所見(疑いを含む。)と年齢階層・性別の関係及びばく露歴・性別の関係は表 5-2-3-2-5 に示すとおりである。

表 5-2-3-2-3 検査によって確認された石綿関連所見の有所見者数

((A) 実施方法①、平成 27~29 年度)

		合計		新規	(リスク調う	査含)	継続	(リスク調3	査含)
	CT 検査 受診者	有所	見者	CT 検査 受診者	有所	見者	CT 検査 受診者	有所	見者
平成 27 年度	1,566	604	38.6%	-	-	-	-	-	-
平成 28 年度	1,481	563	38.0%	375	106	28.3%	1,106	457	41.3%
平成 29 年度	1,659	618	37.3%	394	126	32.0%	1,265	492	38.9%

[※]過去に試行調査又はリスク調査において CT 検査を受診していない者を新規、

過去に試行調査又はリスク調査において1度でもCT検査を実施した者を継続とした

(参考)検査によって確認された石綿関連所見の自治体別有所見者数 ((A) 実施方法①、平成28年度)

			合計		新規	(リスク調	査含)	継続	(リスク調3	<u>エ・ハル</u> 査含)
		CT 検査 受診者	有所	見者	CT 検査 受診者	有所	見者	CT 検査 受診者	有所	見者
埼玉県	さいたま市 中央区・大宮区	_	_	_	_	_	_	_	_	_
神奈川県	横浜市鶴見区	35	14	40.0%	27	7	25.9%	8	7	87.5%
岐阜県	羽島市	98	62	63.3%	1	1	100.0%	97	61	62.9%
	大阪市	53	24	45.3%	8	1	12.5%	45	23	51.1%
	堺市	26	11	42.3%	21	8	38.1%	5	3	60.0%
	岸和田市	15	6	40.0%	1	0	0.0%	14	6	42.9%
	貝塚市	11	3	27.3%	3	0	0.0%	8	3	37.5%
	八尾市	13	3	23.1%	13	3	23.1%	-	-	_
	泉佐野市	15	3	20.0%	1	0	0.0%	14	3	21.4%
	河内長野市	85	15	17.6%	6	1	16.7%	79	14	17.7%
大阪府	和泉市	2	0	0.0%	2	0	0.0%	-	-	_
	東大阪市	11	0	0.0%	11	0	0.0%	-	-	_
	泉南市	42	18	42.9%	9	6	66.7%	33	12	36.4%
	阪南市	35	7	20.0%	7	0	0.0%	28	7	25.0%
	熊取町	1	1	100.0%	1	1	100.0%	0	0	-
	田尻町	1	0	0.0%	0	0	_	1	0	0.0%
	岬町	7	3	42.9%	2	0	0.0%	5	3	60.0%
	尼崎市	326	124	38.0%	117	31	26.5%	209	93	44.5%
5	西宮市	43	29	67.4%	35	23	65.7%	8	6	75.0%
兵庫県	芦屋市	12	0	0.0%	6	0	0.0%	6	0	0.0%
	加古川市	58	14	24.1%	58	14	24.1%	-	-	_
	奈良県	451	169	37.5%	8	3	37.5%	443	166	37.5%
福岡県	北九州市門司区	56	18	32.1%	25	3	12.0%	31	15	48.4%
佐賀県	鳥栖市	29	23	79.3%	1	1	100.0%	28	22	78.6%
転	居者調査	56	16	28.6%	12	3	25.0%	44	13	29.5%
	合計	1,481	563	38.0%	375	106	28.3%	1,106	457	41.3%

[※]過去に試行調査又はリスク調査において CT 検査を受診していない者を新規、

過去に試行調査又はリスク調査において1度でもCT検査を実施した者を継続とした

(参考)検査によって確認された石綿関連所見の自治体別有所見者数 ((A) 実施方法①、平成29年度)

			合計		新規	(リスク調	査含)	継続	(リスク調	<u> </u>
		CT 検査 受診者	有所	見者	CT 検査 受診者	有所	見者	CT 検査 受診者	有所	· 見者
埼玉県	さいたま市 中央区・大宮区	84	27	32.1%	84	27	32.1%	-	-	_
神奈川県	横浜市鶴見区	62	34	54.8%	34	10	29.4%	28	24	85.7%
岐阜県	羽島市	168	91	54.2%	2	1	50.0%	166	90	54.2%
	大阪市	55	19	34.5%	6	2	33.3%	49	17	34.7%
	堺市	45	14	31.1%	33	7	21.2%	12	7	58.3%
	岸和田市	20	7	35.0	0	0	-	20	7	36.8%
	貝塚市	9	2	22.2	0	0	_	9	2	22.2%
	八尾市	14	2	14.3	13	2	15.4%	1	0	0.0%
	泉佐野市	18	6	33.3	0	0	-	18	6	33.3%
大阪府	河内長野市	71	8	11.3	0	0	-	71	8	11.3%
八败府	和泉市	9	1	11.1	9	1	11.1%	0	0	_
	東大阪市	3	0	0.0	2	0	0.0%	1	0	0.0%
	泉南市	46	18	39.1	5	1	20.0%	41	17	41.5%
	阪南市	40	6	15.0	3	0	0.0%	37	6	16.2%
	熊取町	0	0	-	0	0	-	0	0	_
	田尻町	0	0	-	0	0	-	0	0	_
	岬町	6	3	50.0	2	0	0.0%	4	3	75.0%
	尼崎市	347	149	42.9%	133	52	39.1%	214	97	45.3%
兵庫県	西宮市	31	15	48.4%	21	12	57.1%	10	3	30.0%
共熚乐	芦屋市	9	0	0.0%	1	0	0.0%	8	0	0.0%
	加古川市	18	5	27.8%	14	3	21.4%	4	2	50.0%
	奈良県	441	153	34.7%	6	0	0.0%	435	153	35.2%
福岡県	北九州市門司区	83	20	24.1%	16	3	18.8%	67	17	25.4%
佐賀県	鳥栖市	23	20	87.0%	1	1	100.0%	22	19	86.4%
転	居者調査	57	18	31.6%	9	4	44.4%	48	14	29.2%
	合計	1,659	618	37.3%	394	126	32.0%	1,265	492	38.9%

(参考)検査によって確認された石綿関連所見の自治体別有所見者数 ((B) 実施方法②、平成29年度)

										` '	
				合計		新規(リスク調	査含)	継続(リスク調	査含)
			受診者	有所	見者	受診者	有所	見者	受診者	有所	見者
		X 線検査のみ		1	0.5%	185	1	0.5%	_	-	-
兵庫県	神戸市	X線検査 及びCT検査	13	2	15.4%	13	2	15.4%	_	ı	-
		計	198	3	1.5%	198	3	1.5%	_	1	_
	合計	-	198	3	1.5%	198	3	1.5%	_	_	_

表 5-2-3-2-4(1) 平成 28 年度に CT 検査を受けた継続者のうち、過去も CT 検査を受けた人数

(単位:人)

過去の				遁	去にC	T検査	を受け	た直近	の年**	1	
直近の検査結果	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	計
所見※2あり	0	1	0	0	2	2	3	4	73	486	571
所見 ^{※2} なし	1	2	9	3	2	8	12	6	96	397	536
計	1	3	9	3	4	10	15	10	169	883	1,107

表 5-2-3-2-4(2) 平成 29 年度に CT 検査を受けた継続者のうち、過去も CT 検査を受けた人数

過去の				遁	去にC	T検査	を受け	た直近	の年*	1		
直近の検査結果	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	計
所見**2あり	2	1	1	0	0	2	2	5	44	53	393	503
所見 ^{※2} なし	2	4	2	2	7	5	4	5	128	95	508	762
計	4	5	3	2	7	7	6	10	172	148	901	1,265

^{※1} 平成26年度リスク調査参加者は原則全員CT検査受診としている。

^{※2} 所見は胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、胸膜腫瘍、肺野の間質影、円形無 気肺、肺野の腫瘤状陰影、リンパ節の腫大(①~⑧)

表 5-2-3-2-5(1) 年齢階層・性別検査所見((A) 実施方法①、平成 28~29 年度延べ人数)

		∧ ₹1	I	40 45 4	~ \ide	40 40	, ' '	E0	445	CO CO	华	70 70	ᅸ	00 00		<u> </u>	
<u> </u>		合計		40 歳オ	て個	40~49	9	50~59	戚	60~69	戚	70~79	成	80~89	成	90 歳」	少上
10	合計	3,140)	22		202	!	385		967		1,202		354		8	
CT 検査 受診者	男性	1,903	3	6		115	i	200		563		781		234		4	
	女性	1,237	,	16		87		185		404		421		120		4	
石綿関連	合計	1181 (93)	37.6%	0(0)	0.0%	13(2)	6.4%	102(18)	26.5%	338(24)	35.0%	521(40)	43.3%	205(9)	57.9%	4(0)	50.0%
所見(疑い を含む)実	男性	825 (70)	43.4%	0(0)	0.0%	5(1)	4.3%	64(15)	32.0%	225(14)	40.0%	388(33)	49.7%	142(7)	60.7%	2(0)	50.0%
人数	女性	356 (23)	28.8%	0(0)	0.0%	8(1)	9.2%	38(3)	20.5%	113(10)	28.0%	133(7)	31.6%	63(2)	52.5%	2(0)	50.0%
	小計	10(0)	0.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%	2(0)	0.2%	3(0)	0.2%	3(0)	0.8%	1(0)	12.5%
①胸水貯留	男性	9(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.4%	3(0)	0.4%	3(0)	1.3%	1(0)	25.0%
	女性	1(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
②胸膜プ	小計	1028 (80)	32.7%	0(0)	0.0%	11(2)	5.4%	92(14)	23.9%	299(21)	30.9%	438(35)	36.4%	184(7)	52.0%	4(0)	50.0%
ラーク(胸	男性	708 (58)	37.2%	0(0)	0.0%	5(1)	4.3%	57(12)	28.5%	197(12)	35.0%	322(28)	41.2%	125(5)	53.4%	2(0)	50.0%
膜肥厚斑)	女性	320 (22)	25.9%	0(0)	0.0%	6(1)	6.9%	35(3)	18.9%	102(9)	25.2%	116(7)	27.6%	59(2)	49.2%	2(0)	50.0%
③びまん	小計	32(5)	1.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	5(0)	1.3%	8(0)	0.8%	10(4)	0.8%	8(1)	2.3%	1(0)	12.5%
性胸膜肥 厚	男性	26(4)	1.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	8(0)	1.4%	9(3)	1.2%	8(1)	3.4%	0(0)	0.0%
/子	女性	6(1)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	4(0)	2.2%	0(0)	0.0%	1(1)	0.2%	0(0)	0.0%	1(0)	25.0%
④胸膜腫	小計	4(2)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.3%	0(0)	0.0%	3(1)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
瘍(中皮 腫)疑い	男性	3(2)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.5%	0(0)	0.0%	2(1)	0.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
Ŋ里J 矢€ V `	女性	1(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	217 (15)	6.9%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	4(1)	1.0%	44(7)	4.6%	117(5)	9.7%	51(2)	14.4%	0(0)	0.0%
⑤肺野の 間質影	男性	176 (12)	9.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(1)	1.5%	35(5)	6.2%	95(4)	12.2%	43(2)	18.4%	0(0)	0.0%
	女性	41(3)	3.3%	0(0)	0.0%	1(0)	1.1%	1(0)	0.5%	9(2)	2.2%	22(1)	5.2%	8(0)	6.7%	0(0)	0.0%
	小計	13(2)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	6(1)	0.5%	7(1)	2.0%	0(0)	0.0%
⑥円形無 気肺	男性	11(2)	0.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	4(1)	0.5%	7(1)	3.0%	0(0)	0.0%
	女性	2(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
⑦肺野の	小計	47 (13)	1.5%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	6(2)	1.6%	12(3)	1.2%	24(7)	2.0%	4(1)	1.1%	0(0)	0.0%
腫瘤状陰 影(肺がん	男性	35 (12)	1.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(1)	1.5%	9(3)	1.6%	21(7)	2.7%	2(1)	0.9%	0(0)	0.0%
等)	女性	12(1)	1.0%	0(0)	0.0%	1(0)	1.1%	3(1)	1.6%	3(0)	0.7%	3(0)	0.7%	2(0)	1.7%	0(0)	0.0%
	小計	23(2)	0.7%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	4(0)	1.0%	5(1)	0.5%	9(1)	0.7%	5(0)	1.4%	0(0)	0.0%
⑧リンパ節の腫大	男性	14(2)	0.7%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	1.0%	4(1)	0.7%	6(1)	0.8%	2(0)	0.9%	0(0)	0.0%
	女性	9(0)	0.7%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	1.1%	1(0)	0.2%	3(0)	0.7%	3(0)	2.5%	0(0)	0.0%

^{※ ()} 内は疑い(内数)

[※] ①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各年齢階層別の CT 検査受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 年齢階層・性別検査所見((A) 実施方法①、平成27年度)

]	合計	t	40 歳ぇ	 	40~49	歳	50~59	歳	60~69	歳	70~79	歳	80~89	歳	90 歳」	以上
	合計	1,56	6														
CT 検査 受診者	男性	943	1														
XIV-B	女性	623	 ;														
石綿関連	合計	604 (68)	l														
所見(疑い を含む)実	男性	414 (41)	43.9%														_
人数	女性	190 (27)	30.5%														
	小計	9(0)	0.6%	0(0)		0(0)	-	1(0)	-	0(0)	-	3(0)	-	3(0)	-	2(0)	-
①胸水貯 留	男性	8(0)	0.8%	0(0)	-	0(0)	-	1(0)	-	0(0)	-	3(0)	-	3(0)	-	1(0)	-
	女性	1(0)	0.2%	0(0)	-	0(0)	-	0(0)	-	0(0)	-	0(0)	-	0(0)	-	1(0)	-
②胸膜プ	小計	515 (51)	32.9%	0(0)	-	8(0)	-	53(5)	-	165(17)	-	220(20)	-	67(9)	-	2(0)	-
ラーク(胸	男性	353 (29)	37.4%	0(0)	-	4(0)	-	30(2)	-	110(9)	-	159(13)	-	48(5)	-	2(0)	-
膜肥厚斑)	女性	162 (22)	26.0%	0(0)	-	4(0)	_	23(3)	_	55(8)	_	61(7)	-	19(4)	-	0(0)	_
③びまん	小計	19(5)	1.2%	0(0)	-	0(0)	-	1(0)	-	8(2)	-	5(2)	-	5(1)	-	0(0)	-
性胸膜肥	男性	15(4)	1.6%	0(0)	-	0(0)	-	0(0)	-	6(2)	-	4(1)	-	5(1)	-	0(0)	-
厚	女性	4(1)	0.6%	0(0)	-	0(0)	-	1(0)	-	2(0)	-	1(1)	-	0(0)	-	0(0)	-
4)胸膜腫	小計	7(4)	0.4%	0(0)	-	0(0)	-	2(0)	-	1(1)	-	1(0)	-	3(3)	-	0(0)	-
夢(中皮 腫)疑い	男性	3(2)	0.3%	0(0)	-	0(0)	_	1(0)	-	0(0)	-	0(0)	-	2(2)	-	0(0)	-
用里JAEV、	女性	4(2)	0.6%	0(0)		0(0)	-	1(0)	-	1(1)	-	1(0)	-	1(1)	-	0(0)	-
	小計	103 (8)	6.6%	0(0)		1(0)	-	7(1)	-	25(1)	-	50(6)	-	20(0)	-	0(0)	-
⑤肺野の 間質影	男性	78 (8)	8.3%	0(0)	_	0(0)	_	6(1)	_	17(1)	_	36(6)	-	19(0)	_	0(0)	
	女性	25(0)	4.0%	0(0)	-	1(0)	-	1(0)	-	8(0)	-	14(0)	-	1(0)	-	0(0)	-
0	小計	7(1)	0.4%	0(0)	-	0(0)	-	0(0)	-	0(0)	-	3(1)	-	4(0)	-	0(0)	-
⑥円形無 気肺	男性	7(1)	0.7%	0(0)	-	0(0)		0(0)	_	0(0)	_	3(1)	-	4(0)		0(0)	-
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	_	0(0)	-	0(0)	_	0(0)	-	0(0)	-	0(0)	_	0(0)	-
⑦肺野の	小計	19(2)	1.2%	0(0)	-	0(0)	-	1(0)	-	4(0)	-	12(1)	-	1(1)	_	1(0)	-
腫瘤状陰 影(肺がん	男性	10(0)	1.1%	0(0)	_	0(0)	_	0(0)	_ 	3(0)	_	7(0)	<u> </u>	0(0)		0(0)	_
等)	女性	9(2)	1.4%	0(0)	_	0(0)	-	1(0)	-	1(0)	-	5(1)	-	1(1)	_	1(0)	_
@11. 0 <i>4</i> 4.	小計	35(0)	2.2%	2(0)	_	1(0)	-	1(0)	_	14(0)	-	12(0)	-	5(0)	_	0(0)	_
⑧リンパ節の腫大	男性	21(0)	2.2%	0(0)	-	1(0)	-	0(0)		6(0)	-	11(0)	-	3(0)	_	0(0)	
	女性	14(0)	2.2%	2(0)	ı	0(0)	-	1(0)	-	8(0)	-	1(0)	-	2(0)	-	0(0)	-

^{※ ()}内は疑い(内数)

[※] ①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各年齢階層別の CT 検査受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 年齢階層・性別検査所見((A) 実施方法①、平成28年度)

																	<i>/</i> ()
		合計	ŀ	40 歳	未満	40~49) 歳	50~59	歳	60~69	歳	70~79	歳	80~89	歳	90 歳」	<u>以上</u>
	合計	1,48	1	11		92		177		471		570		159		1	
CT検査 受診者	男性	910)	4		50		91		278		375		111		1	
又必有	女性	571		7		42		86		193		195		48		0	
石綿関連	合計	563 (47)	38.0%	0(0)	0.0%	6(2)	6.5%	50(10)	28.2%	162(9)	34.4%	249(22)	43.7%	95(4)	59.7%	1(0)	100.0%
所見(疑い を含む)実	男性	392 (35)	43.1%	0(0)	0.0%	1(1)	2.0%	31(9)	34.1%	102(5)	36.7%	187(18)	49.9%	70(2)	63.1%	1(0)	100.0%
人数	女性	171 (12)	29.9%	0(0)	0.0%	5(1)	11.9%	19(1)	22.1%	60(4)	31.1%	62(4)	31.8%	25(2)	52.1%	0(0)	-
	小計	4(0)	0.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(0)	1.9%	1(0)	100.0%
①胸水貯留	男性	4(0)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(0)	2.7%	1(0)	100.0%
H	女性	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
②胸膜プ	小計	493 (42)	33.3%	0(0)	0.0%	4(2)	4.3%	46(8)	26.0%	151(10)	32.1%	207(18)	36.3%	84(4)	52.8%	1(0)	100.0%
ラーク(胸	男性	334 (29)	36.7%	0(0)	0.0%	1(1)	2.0%	27(7)	29.7%	93(6)	33.5%	152(13)	40.5%	60(2)	54.1%	1(0)	100.0%
膜肥厚斑)	女性	159 (13)	27.8%	0(0)	0.0%	3(1)	7.1%	19(1)	22.1%	58(4)	30.1%	55(5)	28.2%	24(2)	50.0%	0(0)	-
③びまん	小計	19(4)	1.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(0)	1.7%	4(0)	0.8%	7(3)	1.2%	5(1)	3.1%	0(0)	0.0%
性胸膜肥	男性	16(3)	1.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	1.1%	4(0)	1.4%	6(2)	1.6%	5(1)	4.5%	0(0)	0.0%
厚	女性	3(1)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	2.3%	0(0)	0.0%	1(1)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	-
④胸膜腫	小計	2(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
瘍(中皮	男性	1(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
腫)疑い	女性	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	-
	小計	107 (6)	7.2%	0(0)	0.0%	1(0)	1.1%	2(1)	1.1%	23(3)	4.9%	55(2)	9.6%	26(0)	16.4%	0(0)	0.0%
⑤肺野の 間質影	男性	89 (5)	9.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(1)	2.2%	19(2)	6.8%	44(2)	11.7%	24(0)	21.6%	0(0)	0.0%
1.490,00	女性	18(1)	3.2%	0(0)	0.0%	1(0)	2.4%	0(0)	0.0%	4(1)	2.1%	11(0)	5.6%	2(0)	4.2%	0(0)	-
	小計	7(1)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.4%	5(1)	3.1%	0(0)	0.0%
⑥円形無 気肺	男性	6(1)	0.7%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%	5(1)	4.5%	0(0)	0.0%
J.().F.	女性	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	-
⑦肺野の	小計	22(7)	1.5%	0(0)	0.0%	1(0)	1.1%	2(1)	1.1%	2(1)	0.4%	14(5)	2.5%	3(0)	1.9%	0(0)	0.0%
腫瘤状陰 影(肺がん	男性	18(7)	2.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(1)	2.2%	2(1)	0.7%	13(5)	3.5%	1(0)	0.9%	0(0)	0.0%
等)	女性	4(0)	0.7%	0(0)	0.0%	1(0)	2.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	2(0)	4.2%	0(0)	-
1 :	小計	11(1)	0.7%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.6%	2(1)	0.4%	6(0)	1.1%	2(0)	1.3%	0(0)	0.0%
⑧リンパ節の腫大	男性	8(1)	0.9%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(1)	0.7%	5(0)	1.3%	1(0)	0.9%	0(0)	0.0%
·- //±/\	女性	3(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	1.2%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	1(0)	2.1%	0(0)	-

^{※ ()} 内は疑い(内数)

[※] ①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各年齢階層別の CT 検査受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 年齢階層・性別検査所見((A) 実施方法①、平成 29 年度)

		合計	ŀ	40 歳	未満	40~49) 歳	50~59	歳	60~69	歳	70~79	歳	80~89		単仏: 90歳↓	
	合計	1,65	9	11		110)	208		496		632		195		7	
CT検査 受診者	男性	993	}	2		65		109		285		406		123		3	
文砂石	女性	666	;	9		45		99		211		226		72		4	
石綿関連	合計	618 (46)	37.3%	0(0)	0.0%	7(0)	6.4%	52(8)	25.0%	176(15)	35.1%	272(18)	43.0%	110(5)	56.4%	3(0)	42.9%
所見(疑い を含む)実	男性	433 (35)	43.6%	0(0)	0.0%	4(0)	6.2%	33(6)	30.3%	123(9)	42.8%	201(15)	49.5%	72(5)	58.5%	1(0)	33.3%
人数	女性	185 (11)	27.8%	0(0)	0.0%	3(0)	6.7%	19(2)	19.2%	53(6)	24.6%	71(3)	31.4%	38(0)	52.8%	2(0)	50.0%
	小計	6(0)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	2(0)	0.4%	3(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
①胸水貯 留	男性	5(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.7%	3(0)	0.7%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	1.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
の胸腊プ	小計	535 (38)	32.2%	0(0)	0.0%	7(0)	6.4%	46(6)	22.1%	148(11)	29.8%	231(17)	36.6%	100(3)	51.3%	3(0)	42.9%
②胸膜プラーク(胸	男性	374 (29)	37.7%	0(0)	0.0%	4(0)	6.2%	30(5)	27.5%	104(6)	36.5%	170(15)	41.9%	65(3)	52.8%	1(0)	33.3%
膜肥厚斑)	女性	161 (9)	24.2%	0(0)	0.0%	3(0)	6.7%	16(2)	16.2%	44(5)	20.9%	61(2)	27.0%	35(0)	48.6%	2(0)	50.0%
③びまん	小計	13(1)	0.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	1.0%	4(0)	0.8%	3(1)	0.5%	3(0)	1.5%	1(0)	14.3%
性胸膜肥	男性	10(1)	1.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	4(0)	1.4%	3(1)	0.7%	3(0)	2.4%	0(0)	0.0%
厚	女性	3(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	2.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	25.0%
④胸膜腫	小計	2(2)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.5%	0(0)	0.0%	1(1)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
瘍(中皮 腫)疑い	男性	2(2)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.9%	0(0)	0.0%	1(1)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
用里/矩 √	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	110 (9)	6.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	1.0%	21(4)	4.2%	62(3)	9.8%	25(2)	12.8%	0(0)	0.0%
⑤肺野の 間質影	男性	87 (7)	8.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.9%	16(3)	5.6%	51(2)	12.6%	19(2)	15.4%	0(0)	0.0%
	女性	23(2)	3.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	1.0%	5(1)	2.4%	11(1)	4.9%	6(0)	8.3%	0(0)	0.0%
0.000	小計	6(1)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	4(1)	0.6%	2(0)	1.0%	0(0)	0.0%
⑥円形無 気肺	男性	5(1)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(1)	0.7%	2(0)	1.6%	0(0)	0.0%
	女性	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
⑦肺野の	小計	25(6)	1.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	4(1)	1.9%	10(2)	2.0%	10(2)	1.6%	1(1)	0.5%	0(0)	0.0%
腫瘤状陰影(肺がん	男性	17(5)	1.7%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.9%	7(2)	2.5%	8(2)	2.0%	1(1)	0.8%	0(0)	0.0%
等)	女性	8(1)	1.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(1)	3.0%	3(0)	1.4%	2(0)	0.9%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
@II	小計	12(1)	0.7%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(0)	1.4%	3(0)	0.6%	3(1)	0.5%	3(0)	1.5%	0(0)	0.0%
⑧リンパ節の腫大	男性	6(1)	0.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	1.8%	2(0)	0.7%	1(1)	0.2%	1(0)	0.8%	0(0)	0.0%
	女性	6(0)	0.9%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	1.0%	1(0)	0.5%	2(0)	0.9%	2(0)	2.8%	0(0)	0.0%

^{※ ()} 内は疑い(内数)

[※] ①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各年齢階層別の CT 検査受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

表 5-2-3-2-5(2) ばく露歴分類・性別検査所見((A) 実施方法①、平成 27~29 年度延べ人数)

												(半江.	/ (/
		合計		ア.主に		イ.主に		ウ.主に		エ.主に		オ.その	他
	!	ПРІ		直接職團	E	間接職團	胚	家庭内ば	〈露	立ち入り	等	71.63	
CT検査	合計	4,706		1,191		437		609		427		2,042	
受診者	男性	2,846		1,019		350		189		323		965	
	女性	1,860	ı	172	!	87		420		104		1,077	,
石綿関連所	合計	1,785 (161)	37.9%	554 (48)	46.5%	166(14)	38.0%	249(15)	40.9%	150(16)	35.1%	666(68)	32.69
見(疑いを含	男性	1,239 (111)	43.5%	502 (40)	49.3%	141(13)	40.3%	99(8)	52.4%	124(14)	38.4%	373(36)	38.7
む)実人数	女性	546 (50)	29.4%	52 (8)	30.2%	25(1)	28.7%	150(7)	35.7%	26(2)	25.0%	293(32)	27.2
	小計	19(0)	0.4%	15(0)	1.3%	0(0)	0.0%	2(0)	0.3%	0(0)	0.0%	2(0)	0.1%
①胸水貯留	男性	17(0)	0.6%	15(0)	1.5%	0(0)	0.0%	1(0)	0.5%	0(0)	0.0%	1(0)	0.1%
	女性	2(0)	0.1%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	1(0)	0.1%
②胸膜プラー	小計	1,543 (131)	32.8%	470 (38)	39.5%	148(10)	33.9%	226(14)	37.1%	118(13)	27.6%	580(56)	28.49
ク(胸膜肥厚	男性	1,061 (87)	37.3%	426 (32)	41.8%	125(10)	35.7%	87(8)	46.0%	97(11)	30.0%	326(26)	33.89
斑)	女性	482 (44)	25.9%	44(6)	25.6%	23(0)	26.4%	139(6)	33.1%	21(2)	20.2%	255(30)	23.79
	小計	51 (10)	1.1%	17(1)	1.4%	6(3)	1.4%	8(0)	1.3%	5(0)	1.2%	15(6)	0.7%
③びまん性胸 膜肥厚	男性	41 (8)	1.4%	15(1)	1.5%	6(3)	1.7%	3(0)	1.6%	5(0)	1.5%	12(4)	1.2%
1天/10/4-	女性	10(2)	0.5%	2(0)	1.2%	0(0)	0.0%	5(0)	1.2%	0(0)	0.0%	3(2)	0.3%
	小計	11 (6)	0.2%	2(2)	0.2%	1(1)	0.2%	1(0)	0.2%	2(1)	0.5%	5(2)	0.2%
④胸膜腫瘍 (中皮腫)疑い	男性	6 (4)	0.2%	2(2)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(1)	0.6%	2(1)	0.2%
(/X/I±/ACV	女性	5(2)	0.3%	0 (0)	0.0%	1(1)	1.1%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	3(1)	0.3%
	小計	320 (23)	6.8%	126 (10)	10.6%	26(1)	5.9%	33(0)	5.4%	33(4)	7.7%	102(8)	5.0%
⑤肺野の間 質影	男性	254 (20)	8.9%	118 (9)	11.6%	25(1)	7.1%	15(0)	7.9%	29(3)	9.0%	67(7)	6.9%
貝 水	女性	66 (3)	3.5%	8(1)	4.7%	1(0)	1.1%	18(0)	4.3%	4(1)	3.8%	35(1)	3.2%
	小計	20(3)	0.4%	9(1)	0.8%	1(1)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	10(1)	0.5%
⑥円形無気 肺	男性	18(3)	0.6%	9(1)	0.9%	1(1)	0.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	8(1)	0.8%
Vh. is	女性	2(0)	0.1%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.2%
⑦肺野の腫	小計	66 (15)	1.4%	20(4)	1.7%	3(1)	0.7%	9(2)	1.5%	7(3)	1.6%	27(5)	1.3%
瘤状陰影(肺	男性	45 (12)	1.6%	17(3)	1.7%	1(1)	0.3%	5(0)	2.6%	7(3)	2.2%	15(5)	1.6%
がん等)	女性	21 (3)	1.1%	3(1)	1.7%	2(0)	2.3%	4(2)	1.0%	0(0)	0.0%	12(0)	1.1%
	小計	58 (2)	1.2%	20(1)	1.7%	5(1)	1.1%	6(0)	1.0%	9(0)	2.1%	18(0)	0.9%
⑧リンパ節の	男性	35(2)	1.2%	16(1)	1.6%	5(1)	1.4%	1(0)	0.5%	3(0)	0.9%	10(0)	1.0%
腫大	女性	23 (0)	1.2%	4(0)	2.3%	0(0)	0.0%	5(0)	1.2%	6(0)	5.8%	8(0)	0.7%
<u>(()</u>	_	-	13/4										

^{※ ()} 内は疑い(内数)

[※] ①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各ばく露歴別の CT 検査受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) ばく露歴分類・性別検査所見((A) 実施方法①、平成27年度)

																	(-	111.:	/ ()
			合計		ア.主に 正	直接職团	秃	イ.主に 「	間接職团	秃	ウ.主に 家	- 庭内ば ⁽		エ.主に 立	<u>:</u> ヹち入り:	等	Z	十.その作	也
	合計		1,566			385			148			185			142			706	
CT検査 受診者	男性		943			333			117			62			102			329	
又心日	女性		623			52			31			123			40			377	
石綿関連所	合計	604	(68)	38.6%	180	(22)	46.8%	60	(6)	40.5%	80	(6)	43.2%	50	(4)	35.2%	234	(30)	33.1
見(疑いを含	男性	414	(41)	43.9%	165	(18)	49.5%	51	(5)	43.6%	33	(2)	53.2%	39	(3)	38.2%	126	(13)	38.3
む)実人数	女性	190	(27)	30.5%	15	(4)	28.8%	9	(1)	29.0%	47	(4)	38.2%	11	(1)	27.5%	108	(17)	28.6
	小計	9	(0)	0.6%	7	(0)	1.8%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	2	(0)	0.39
①胸水貯留	男性	8	(0)	0.8%	7	(0)	2.1%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.39
	女性	1	(0)	0.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.39
②胸膜プラー	小計	515	(51)	32.9%	148	(17)	38.4%	55	(3)	37.2%	70	(5)	37.8%	38	(4)	26.8%	204	(22)	28.9
ク(胸膜肥厚	男性	353	(29)	37.4%	136	(14)	40.8%	46	(3)	39.3%	27	(2)	43.5%	30	(3)	29.4%	114	(7)	34.7
斑)	女性	162	(22)	26.0%	12	(3)	23.1%	9	(0)	29.0%	43	(3)	35.0%	8	(1)	20.0%	90	(15)	23.9
	小計	19	(5)	1.2%	7	(0)	1.8%	2	(2)	1.4%	2	(0)	1.1%	2	(0)	1.4%	6	(3)	0.8
③びまん性 胸膜肥厚	男性	15	(4)	1.6%	6	(0)	1.8%	2	(2)	1.7%	1	(0)	1.6%	2	(0)	2.0%	4	(2)	1.2
胸	女性	4	(1)	0.6%	1	(0)	1.9%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.8%	0	(0)	0.0%	2	(1)	0.59
	小計	7	(4)	0.4%	0	(0)	0.0%	1	(1)	0.7%	0	(0)	0.0%	1	(1)	0.7%	5	(2)	0.79
④胸膜腫瘍 (中皮腫)経)、	男性	3	(2)	0.3%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(1)	1.0%	2	(1)	0.6
(中皮腫)疑い	女性	4	(2)	0.6%	0	(0)	0.0%	1	(1)	3.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	3	(1)	0.89
	小計	103	(8)	6.6%	34	(4)	8.8%	7	(0)	4.7%	11	(0)	5.9%	11	(1)	7.7%	40	(3)	5.79
⑤肺野の間	男性	78	(8)	8.3%	33	(4)	9.9%	7	(0)	6.0%	6	(0)	9.7%	9	(1)	8.8%	23	(3)	7.09
質影	女性	25	(0)	4.0%	1	(0)	1.9%	0	(0)	0.0%	5	(0)	4.1%	2	(0)	5.0%	17	(0)	4.5
	小計	7	(1)	0.4%	4	(0)	1.0%	1	(1)	0.7%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	2	(0)	0.3
⑥円形無気 肺	男性	7	(1)	0.7%	4	(0)	1.2%	1	(1)	0.9%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	2	(0)	0.6
ווים	女性	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0
⑦肺野の腫	小計	19	(2)	1.2%	8	(1)	2.1%	0	(0)	0.0%	4	(1)	2.2%	1	(0)	0.7%	6	(0)	0.8
で加野の腫 瘤状陰影(肺	男性	10	(0)	1.1%	5	(0)	1.5%	0	(0)	0.0%	3	(0)	4.8%	1	(0)	1.0%	1	(0)	0.3
がん等)	女性	9	(2)	1.4%	3	(1)	5.8%	0	(0)	0.0%	1	(1)	0.8%	0	(0)	0.0%	5	(0)	1.3
	小計	35	(0)	2.2%	10	(0)	2.6%	1	(0)	0.7%	4	(0)	2.2%	7	(0)	4.9%	13	(0)	1.8
⑧リンパ節の	男性	21	(0)	2.2%	9	(0)	2.7%	1	(0)	0.9%	1	(0)	1.6%	2	(0)	2.0%	8	(0)	2.4
腫大	女性	14	(0)	2.2%	1	(0)	1.9%	0	(0)	0.0%	3	(0)	2.4%	5	(0)	12.5%	5	(0)	1.39

^{※ ()} 内は疑い(内数)

[※] ①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各ばく露歴別の CT 検査受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) ばく露歴分類・性別検査所見((A) 実施方法①、平成28年度)

		T		П	ı —									1			1	111.		
合計			ア.主に直接職歴			イ.主に間接職歴			ウ.主に家庭内ばく露			エ.主に立ち入り等			7	オ.その他				
CT検査 受診者	合計	1,481			400			146			179			129				627		
	男性	910			341			119			51			99				300		
	女性	571			59			27			128			30				327		
石綿関連所 見(疑いを含 む)実人数	合計	563	(47)	38.0%	182	(11)	45.4%	57	(6)	39.0%	77	(5)	43.0%	45	(5)	34.9%	202	(20)	32.2	
	男性	392	(35)	43.0%	167	(9)	48.8%	50	(6)	42.0%	27	(3)	52.9%	38	(5)	38.4%	110	(12)	36.7	
	女性	171	(12)	29.9%	15	(2)	25.4%	7	(0)	25.9%	50	(2)	39.1%	7	(0)	23.3%	92	(8)	28.1	
①胸水貯留	小計	4	(0)	0.3%	4	(0)	1.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.09	
	男性	4	(0)	0.4%	4	(0)	1.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.09	
	女性	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	
②胸膜プラー ク(胸膜肥厚 斑)	小計	493	(42)	33.3%	154	(8)	38.4%	51	(5)	34.9%	72	(5)	40.2%	38	(5)	29.5%	178	(19)	28.4	
	男性	334	(29)	36.7%	140	(6)	40.9%	44	(5)	37.0%	24	(3)	47.1%	31	(4)	31.3%	95	(11)	31.7	
	女性	159	(13)	27.8%	14	(2)	23.7%	7	(0)	25.9%	48	(2)	37.5%	7	(1)	23.3%	83	(8)	25.4	
③びまん性 胸膜肥厚	小計	19	(4)	1.3%	6	(1)	1.5%	4	(1)	2.7%	3	(0)	1.7%	1	(0)	0.8%	5	(2)	0.8%	
	男性	16	(3)	1.8%	6	(1)	1.8%	4	(1)	3.4%	1	(0)	2.0%	1	(0)	1.0%	4	(1)	1.3%	
	女性	3	(1)	0.5%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	2	(0)	1.6%	0	(0)	0.0%	1	(1)	0.3%	
④胸膜腫瘍 (中皮腫)疑い	小計	2	(0)	0.1%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.6%	1	(0)	0.8%	0	(0)	0.0%	
	男性	1	(0)	0.1%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	1.0%	0	(0)	0.0%	
	女性	1	(0)	0.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.8%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	
⑤肺野の間 質影	小計	107	(6)	7.2%	45	(2)	11.2%	11	(0)	7.5%	9	(0)	5.0%	11	(1)	8.5%	31	(3)	4.9%	
	男性	89	(5)	9.8%	42	(2)	12.3%	11	(0)	9.2%	5	(0)	9.8%	10	(1)	10.1%	21	(2)	7.0%	
	女性	18	(1)	3.2%	3	(0)	5.1%	0	(0)	0.0%	4	(0)	3.1%	1	(0)	3.3%	10	(1)	3.1%	
⑥円形無気 肺	小計	7	(1)	0.5%	4	(1)	1.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	3	(0)	0.5%	
	男性	6	(1)	0.7%	4	(1)	1.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	2	(0)	0.7%	
	女性	1	(0)	0.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.3%	
がん(笑)	小計	22	(7)	1.5%	8	(3)	2.0%	1	(1)	0.7%	2	(0)	1.1%	3	(1)	2.3%	8	(2)	1.3%	
	男性	18	(7)	2.0%	8	(3)	2.3%	1	(1)	0.8%	1	(0)	2.0%	3	(1)	3.0%	5	(2)	1.7%	
	女性	4	(0)	0.7%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.8%	0	(0)	0.0%	3	(0)	0.9%	
⑧リンパ節の腫大	小計	11	(1)	0.7%	4	(0)	1.0%	3	(1)	2.1%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	4	(0)	0.69	
	男性	8	(1)	0.9%	3	(0)	0.9%	3	(1)	2.5%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	2	(0)	0.79	
	女性	3	(0)	0.5%	1	(0)	1.7%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	2	(0)	0.6%	

^{※ ()} 内は疑い(内数)

^{**} ①~*0で複数の所見が出た者は全て計上している。①~*8の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各ばく露歴別の CT 検査受診者に対する有所見者の割合 (疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) ばく露歴分類・性別検査所見((A) 実施方法①、平成29年度)

																	(+	<u>√177 :</u>	<i></i>
		合計			ア.主に直接職歴			イ.主に間接職歴			ウ.主に家庭内ばく露			エ.主に立ち入り等			オ.その他		
CT検査 受診者	合計	1,659			406			143			245			156			709		
	男性	993			345			114			76			122			336		
	女性	666			61			29			169			34			373		
石綿関連所 見(疑いを含 む)実人数	合計	618	(46)	37.3%	192	(15)	47.3%	49	(2)	34.3%	92	(4)	37.6%	55	(7)	35.3%	230	(18)	32.4
	男性	433	(35)	43.6%	170	(13)	49.3%	40	(2)	35.1%	39	(3)	51.3%	47	(6)	38.5%	137	(11)	40.8
	女性	185	(11)	27.8%	22	(2)	36.1%	9	(0)	31.0%	53	(1)	31.4%	8	(1)	23.5%	93	(7)	24.9
①胸水貯留	小計	6	(0)	0.4%	4	(0)	1.0%	0	(0)	0.0%	2	(0)	0.8%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0
	男性	5	(0)	0.5%	4	(0)	1.2%	0	(0)	0.0%	1	(0)	1.3%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0
	女性	1	(0)	0.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.6%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0
②胸膜プラ ーク(胸膜肥 厚斑)	小計	535	(38)	32.2%	168	(13)	41.4%	42	(2)	29.4%	84	(4)	34.3%	42	(4)	26.9%	198	(15)	28.1
	男性	374	(29)	37.7%	150	(12)	43.5%	35	(2)	30.7%	36	(3)	47.4%	36	(4)	29.5%	117	(8)	34.8
	女性	161	(9)	24.2%	18	(1)	29.5%	7	(0)	24.1%	48	(1)	28.4%	6	(0)	17.6%	82	(7)	22.0
③びまん性 胸膜肥厚	小計	13	(1)	0.8%	4	(0)	1.0%	0	(0)	0.0%	3	(0)	1.2%	2	(0)	1.3%	4	(1)	0.6
	男性	10	(1)	1.0%	3	(0)	0.9%	0	(0)	0.0%	1	(0)	1.3%	2	(0)	1.6%	4	(1)	1.2
	女性	3	(0)	0.5%	1	(0)	1.6%	0	(0)	0.0%	2	(0)	1.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	小計	2	(2)	0.1%	2	(2)	0.5%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0
	男性	2	(2)	0.2%	2	(2)	0.6%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0
() () () ()	女性	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0
⑤肺野の間 質影	小計	110	(9)	6.6%	47	(4)	11.6%	8	(1)	5.6%	13	(0)	5.3%	11	(2)	7.1%	31	(2)	4.4
	男性	87	(7)	8.8%	43	(3)	12.5%	7	(1)	6.1%	4	(0)	5.3%	10	(1)	8.2%	23	(2)	6.89
2742	女性	23	(2)	3.5%	4	(1)	6.6%	1	(0)	3.4%	9	(0)	5.3%	1	(1)	2.9%	8	(0)	2.1
⑥円形無気 肺	小計	6	(1)	0.4%	1	(0)	0.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	5	(1)	0.79
	男性	5	(1)	0.5%	1	(0)	0.3%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	4	(1)	1.2
	女性	1	(0)	0.2%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.39
⑦肺野の腫 瘤状陰影(肺 がん等)	小計	25	(6)	1.5%	4	(0)	1.0%	2	(0)	1.4%	3	(1)	1.2%	3	(2)	1.9%	13	(3)	1.8
	男性	17	(5)	1.7%	4	(0)	1.2%	0	(0)	0.0%	1	(0)	1.3%	3	(2)	2.5%	9	(3)	2.7
	女性	8	(1)	1.2%	0	(0)	0.0%	2	(0)	6.9%	2	(1)	1.2%	0	(0)	0.0%	4	(0)	1.19
⑧リンパ節の腫大	小計	12	(1)	0.7%	6	(1)	1.5%	1	(0)	0.7%	2	(0)	0.8%	2	(0)	1.3%	1	(0)	0.19
	男性	6	(1)	0.6%	4	(1)	1.2%	1	(0)	0.9%	0	(0)	0.0%	1	(0)	0.8%	0	(0)	0.0
	女性	6	(0)	0.9%	2	(0)	3.3%	0	(0)	0.0%	2	(0)	1.2%	1	(0)	2.9%	1	(0)	0.39

^{※ ()} 内は疑い(内数)

 $^{^{**}}$ ①~ * ので複数の所見が出た者は全て計上している。①~ * の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各ばく露歴別の CT 検査受診者に対する有所見者の割合(疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

表 5-2-3-2-5(3) 年齢階層・性別検査所見((B) 実施方法②、平成 29 年度)

		合計	-	40 歳末	卡満	40~49) 歳	50~59	歳	60~69	歳	70~79	歳	80~89		<u> 早仏:</u> 90 歳以	
	合計	198		16		25		33		59		61		4		0	-
受診者	男性	129		10		15		24		39		38		3		0	
	女性	69		6		10		9		20		23		1		0	
石綿関連	合計	3(0)	1.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	3.4%	1(0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	_
所見(疑いを含む)実	男性	2(0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	2.6%	1(0)	2.6%	0(0)	0.0%	0(0)	-
人数	女性	1(0)	1.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	5.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
①胸水貯 留	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
の胸膜プ	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
②胸膜プラーク(胸	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
膜肥厚斑)	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
③びまん	小計	1(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	-
性胸膜肥	男性	1(0)	0.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	2.6%	0(0)	0.0%	0(0)	-
厚	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
④胸膜腫	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
瘍(中皮 腫)疑い	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
JEJ SEV 、	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
⑤肺野の 間質影	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
0.000	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
⑥円形無 気肺	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	_
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
⑦肺野の	小計	2(0)	1.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	3.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
腫瘤状陰影(肺がん	男性	1(0)	0.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	2.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
等) ————	女性	1(0)	1.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	5.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
(A)	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
⑧リンパ節の腫大	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-
<u>*</u>	女性		0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	-

^{※ ()} 内は疑い(内数)

[※] ①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各年齢階層別の受診者に対する有所見者の割合(疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

表 5-2-3-2-5(4) ばく露歴分類・性別検査所見((B) 実施方法②、平成 29 年度)

												(平江・	/ (/
		合計		ア.主に直接職	歴	イ.主に間接職	歴	ウ.主に家庭内	ばく露	エ.主に立ち入	り等	オ.その(也
	合計	198		62		40		12		34		50	
受診者	男性	129		57		27		3		19		23	
	女性	69		5		13		9		15		27	
石綿関連所	合計	3(0)	1.5%	2(0)	3.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	2.09
見(疑いを含	男性	2(0)	1.6%	2(0)	3.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
む)実人数	女性	1(0)	1.4%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	3.79
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
①胸水貯留	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
②胸膜プラー	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
ク(胸膜肥厚	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
斑)	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
	小計	1(0)	0.5%	1 (0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
③びまん性胸 膜肥厚	男性	1(0)	0.8%	1(0)	1.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
,	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
④胸膜腫瘍 (中皮腫)疑い	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
(/// () /// ()	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
⑤肺野の間 質影	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
⑥円形無気 肺	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
⑦肺野の腫	小計	2(0)	1.0%	1(0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	2.09
瘤状陰影(肺	男性	1(0)	0.8%	1(0)	1.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
がん等)	女性	1(0)	1.4%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	3.79
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
⑧リンパ節の 腫大	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0
,	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
②胸膜プラー	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
ク且つ⑤肺野	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
の間質影あり	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.09
• ()	.1	ト窓い (b	. 147.1	•		•		•					•

^{※ ()} 内は疑い(内数)

[※] ①~⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①~⑧の合計は実人数とは一致しない

[※] 右欄は各ばく露歴別の受診者に対する有所見者の割合(疑いを含む)

[※] 小数点以下第2位を四捨五入

(3) 石綿関連疾患と診断された者の数

石綿関連疾患と診断された者(石綿によるものかどうかは特定されておらず、疑いも含む)の年齢階層・性別の関係及びばく露歴・性別の関係は表 5-2-3-2-6 に示すとおりである。

表 5-2-3-2-6(1) 石綿関連疾患と診断された者の年齢階層・性別分類表 (平成 27~29 年度延べ人数)

		合計		40 歳未	満	40~49	歳	50~59	歳	60~69	歳	70~79	歳	80~89	歳	90 歳り	以上
	合計	6, 208		54		422		770		1, 986	3	2, 324	1	631		21	
受診者	男性	3, 683		22		246		421		1, 128	3	1, 449)	405		12	
	女性	2, 525		32		176		349		858		875		226		9	
	小計	1 (1)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(1)	0.1%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
中皮腫	男性	1 (1)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(1)	0.1%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	12 (1)	0. 2%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	3(0)	0. 2%	7(1)	0. 3%	1(0)	0. 2%	1 (0)	4.8%
肺がん	男性	8 (1)	0. 2%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0. 2%	5(1)	0. 3%	1(0)	0. 2%	0 (0)	0.0%
	女性	4 (0)	0. 2%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.1%	2(0)	0. 2%	0 (0)	0.0%	1 (0)	11.1%
	小計	6 (1)	0. 1%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.1%	4(1)	0. 2%	1(0)	0. 2%	0 (0)	0.0%
石綿肺	男性	5 (1)	0. 1%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0. 1%	4(1)	0. 3%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	1 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.4%	0 (0)	0.0%
	小計	7 (1)	0. 1%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.1%	3(1)	0. 1%	2(0)	0. 3%	0 (0)	0.0%
びまん性 胸膜肥厚	男性	7 (1)	0. 2%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	2(0)	0. 2%	3(1)	0. 2%	2(0)	0. 5%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
良性 石綿胸水	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	25 (3)	0. 4%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	6(0)	0. 3%	14(3)	0. 6%	4(0)	0. 6%	1 (0)	4.8%
合計	男性	20 (3)	0. 5%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	5(0)	0.4%	12 (3)	0.8%	3 (0)	0. 7%	0 (0)	0.0%
	女性	5 (0)	0. 2%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0.1%	2(0)	0. 2%	1(0)	0.4%	1(0)	11.1%

- ※ () 内は疑い(内数)
- ※ 複数の疾患が出た者は全て計上している。各疾病の合計は実人数とは一致しない
- ※ 石綿によるものかどうかは特定されていない
- ※ 右欄は各年齢層の受診者に対する石綿関連疾患と診断された者の割合(疑いを含む)
- ※ 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 石綿関連疾患と診断された者の年齢階層・性別分類表 (平成27年度)

	1	i												Ī		+ L •	
		合計		40 歳未	満	40~49	歳	50~59	歳	60~69	歳	70~79	歳	80~89	歳	90 歳」	以上
	合計	2, 046		15		141		249		703		748		187		3	
受診者	男性	1, 180		6		79		130		386		454		123		2	
	女性	866		9		62		119		317		294		64		1	
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
中皮腫	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	8 (0)	0. 4%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	2(0)	0. 3%	4(0)	0. 5%	1(0)	0. 5%	1 (0)	33. 3%
肺がん	男性	5 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0. 3%	3 (0)	0. 7%	1(0)	0.8%	0 (0)	0.0%
	女性	3 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0. 3%	1(0)	0.3%	0(0)	0.0%	1 (0)	100%
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
石綿肺	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	2 (0)	0. 1%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0. 1%	1(0)	0. 5%	0 (0)	0.0%
びまん性 胸膜肥厚	男性	2 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0. 2%	1(0)	0.8%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
良性 石綿胸水	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0. 0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0. 0%	0(0)	0. 0%	0 (0)	0.0%
	小計	10 (0)	0. 5%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	2(0)	0.3%	5 (0)	0. 7%	2(0)	1.1%	1(0)	33. 3%
合計	男性	7 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0. 3%	4(0)	0. 9%	2(0)	1.6%	0 (0)	0.0%
	女性	3 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0. 3%	1(0)	0.3%	0 (0)	0.0%	1 (0)	100%
		u						1		1			•		•		•

- ※ () 内は疑い(内数)
- ※ 複数の疾患が出た者は全て計上している。各疾病の合計は実人数とは一致しない
- ※ 石綿によるものかどうかは特定されていない
- ※ 右欄は各年齢層の受診者に対する石綿関連疾患と診断された者の割合(疑いを含む)
- ※ 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 石綿関連疾患と診断された者の年齢階層・性別分類表 (平成28年度)

	1	i												l		1 1	
		合計		40 歳未	満	40~49	歳	50~59	歳	60~69	歳	70~79	歳	80~89	歳	90 歳以	以上
	合計	1, 902		12		125		230		611		716		203		5	
受診者	男性	1, 171		4		72		127		361		468		136		3	
	女性	731		8		53		103		250		248		67		2	
	小計	1 (1)	0. 1%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(1)	0. 2%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
中皮腫	男性	1 (1)	0. 1%	0 (0)	0. 0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(1)	0. 3%	0 (0)	0.0%	0(0)	0. 0%	0 (0)	0. 0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	1 (1)	0. 1%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.1%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
肺がん	男性	1 (1)	0.1%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.2%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	3 (1)	0. 2%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0. 2%	2(1)	0.3%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
石綿肺	男性	3 (1)	0.3%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0.3%	2(1)	0.4%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	3 (1)	0. 2%	0 (0)	0. 0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0. 2%	1(1)	0. 1%	1(0)	0. 5%	0 (0)	0.0%
びまん性 胸膜肥厚	男性	3 (1)	0. 3%	0 (0)	0. 0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(0)	0. 3%	1(1)	0. 2%	1(0)	0. 7%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0. 0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0. 0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
良性 石綿胸水	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0. 0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0. 0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0. 0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0. 0%	0 (0)	0. 0%
	小計	7 (3)	0.4%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	2(0)	0.3%	4(3)	0.6%	1(0)	0. 5%	0 (0)	0.0%
合計	男性	7 (3)	0. 6%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	2(0)	0.6%	4(3)	0.9%	1(0)	0. 7%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0. 0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%
		<u> </u>												·			-

- ※ () 内は疑い(内数)
- ※ 複数の疾患が出た者は全て計上している。各疾病の合計は実人数とは一致しない
- ※ 石綿によるものかどうかは特定されていない
- ※ 右欄は各年齢層の受診者に対する石綿関連疾患と診断された者の割合(疑いを含む)
- ※ 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 石綿関連疾患と診断された者の年齢階層・性別分類表 (平成29年度)

	1	ı	П													11 111.	
		合計		40 歳未	満	40~49	歳	50~59	歳	60~69	歳	70~79	歳	80~89	歳	90 歳以	以上
	合計	2,260		27		156		291		672		860		241		13	
受診者	男性	1,332		12		95		164		381		527		146		7	
	女性	928		15		61		127		291		333		95		6	
	小計	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
中皮腫	男性	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	3(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.1%	2(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
肺がん	男性	2(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	1(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	3(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.2%	1(0)	0.4%	0(0)	0.0%
石綿肺	男性	2(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	1(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	1.1%	0(0)	0.0%
	小計	2(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.1%	1(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
びまん性 胸膜肥厚	男性	2(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
良性 石綿胸水	男性	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	8 (0)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.3%	5(0)	0.6%	1(0)	0.4%	0(0)	0.0%
合計	男性	6(0)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.5%	4(0)	0.8%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	2(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%	1(0)	1.1%	0(0)	0.0%
		·					•										

- ※ () 内は疑い(内数)
- ※ 複数の疾患が出た者は全て計上している。各疾病の合計は実人数とは一致しない
- ※ 石綿によるものかどうかは特定されていない
- ※ 右欄は各年齢層の受診者に対する石綿関連疾患と診断された者の割合(疑いを含む)
- ※ 小数点以下第2位を四捨五入

表 5-2-3-2-6(2) 石綿関連疾患と診断された者のばく露歴・性別分類表 (平成 27~29 年度延べ人数)

	1	П										(+111.	
		合計	-	ア.主に 直接職		イ.主に 間接職		ウ.主に 家庭内は		エ.主に 立ち入り	9等	オ.その)他
	合計	6, 14	2	1, 52	6	620		765		554		2, 67	7
受診者※	男性	3, 64	5	1, 32	3	475		218		404		1, 22	5
	女性	2, 49	7	203		145		547		150		1, 45	2
	小計	1 (1)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.1%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
中皮腫	男性	1(1)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	1(1)	0.5%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	12 (1)	0. 2%	7(0)	0. 5%	1(0)	0. 2%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	4(1)	0. 1%
肺がん	男性	8 (1)	0. 2%	6 (0)	0. 5%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(1)	0. 2%
	女性	4 (0)	0. 2%	1(0)	0. 5%	1(0)	0. 7%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0. 1%
	小計	6 (1)	0.1%	4(1)	0.3%	0 (0)	0.0%	1(0)	0.1%	0(0)	0.0%	1(0)	0.0%
石綿肺	男性	5 (1)	0.1%	3(1)	0. 2%	0 (0)	0.0%	1(0)	0.5%	0(0)	0.0%	1(0)	0. 1%
	女性	1 (0)	0.0%	1(0)	0. 5%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	7 (1)	0.1%	2(0)	0. 1%	0 (0)	0.0%	1(0)	0.1%	1(0)	0. 2%	3 (1)	0. 1%
びまん性 胸膜肥厚	男性	7 (1)	0.2%	2(0)	0. 2%	0 (0)	0.0%	1(0)	0.5%	1(0)	0. 2%	3 (1)	0. 2%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
良性 石綿胸水	男性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	女性	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	0(0)	0.0%	0 (0)	0.0%
	小計	25 (3)	0.4%	13 (1)	0.9%	1(0)	0. 2%	2(0)	0.3%	1(0)	0. 2%	8 (2)	0.3%
合計	男性	20 (3)	0. 5%	11 (1)	0.8%	0 (0)	0.0%	2(0)	0.9%	1(0)	0. 2%	6(2)	0.5%
	女性	5 (0)	0. 2%	2 (0)	1.0%	1(0)	0. 7%	0 (0)	0.0%	0 (0)	0.0%	2 (0)	0. 1%

- ※ () 内は疑い(内数)
- ※ 複数の疾患が出た者は全て計上している。各疾病の合計は実人数とは一致しない
- ※ 石綿によるものかどうかは特定されていない
- ※ 右欄は各ばく露歴の受診者(H27年度については、石綿ばく露の聴取のみを除く)に対する 石綿関連疾患と診断された者の割合(疑いを含む)
- ※ 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 石綿関連疾患と診断された者のばく露歴・性別分類表(平成27年度)

												(+)14.	, -,
		合計	-	ア.主に 直接職		イ.主に 間接職		ウ.主に 家庭内に		エ.主に 立ち入り)等	オ.その)他
	合計	1,98	0	480		186		244		176		894	
受診者	男性	1,14	2	417		144		60		124		397	
	女性	838		63		42		184		52		497	
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
中皮腫	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	8(0)	0.4%	5(0)	1.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	3(0)	0.3%
肺がん	男性	5(0)	0.0%	4(0)	1.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%
	女性	3(0)	0.0%	1(0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.4%
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
石綿肺	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	2(0)	0.1%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.1%
びまん性 胸膜肥厚	男性	2(0)	0.0%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
良性 石綿胸水	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	10(0)	0.5%	6(0)	1.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	4(0)	0.4%
合計	男性	7(0)	0.0%	5(0)	1.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.5%
	女性	3(0)	0.0%	1(0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	2(0)	0.4%

- ※ () 内は疑い(内数)
- ※ 複数の疾患が出た者は全て計上している。各疾病の合計は実人数とは一致しない
- ※ 石綿によるものかどうかは特定されていない
- ※ 右欄は各ばく露歴の受診者(石綿ばく露の聴取のみを除く)に対する石綿関連疾患と診断された者の割合(疑いを含む)
- ※ 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 石綿関連疾患と診断された者のばく露歴・性別分類表(平成28年度)

												(単位:	/()
		合計		ア.主に 直接職	歴	イ.主に 間接職		ウ.主に 家庭内に		エ.主に 立ち入り)等	オ.その)他
	合計	1,90	2	489		196		227		153		837	,
受診者	男性	1,17	1	425		157		72		119		398	
	女性	731		64		39		155		34		439	
	小計	1(1)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
中皮腫	男性	1(1)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	1.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	1(1)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.1%
肺がん	男性	1(1)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(1)	0.3%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	3(1)	0.2%	2(1)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.1%
石綿肺	男性	3(1)	0.3%	2(1)	0.5%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	3(1)	0.2%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	1(0)	0.4%	0(0)	0.0%	1(1)	0.1%
びまん性 胸膜肥厚	男性	3(1)	0.3%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	1(0)	1.4%	0(0)	0.0%	1(1)	0.3%
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
良性 石綿胸水	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	7(3)	0.4%	3(1)	0.6%	0(0)	0.0%	1(0)	0.4%	0(0)	0.0%	3(2)	0.4%
合計	男性	7(3)	0.6%	3(1)	0.7%	0(0)	0.0%	1(0)	1.4%	0(0)	0.0%	3(2)	0.8%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%

- ※ () 内は疑い(内数)
- ※ 複数の疾患が出た者は全て計上している。各疾病の合計は実人数とは一致しない
- ※ 石綿によるものかどうかは特定されていない
- ※ 右欄は各ばく露歴の受診者に対する石綿関連疾患と診断された者の割合(疑いを含む)
- ※ 小数点以下第2位を四捨五入

(参考) 石綿関連疾患と診断された者のばく露歴・性別分類表(平成29年度)

												(単位:)()
		合計	-	ア.主に 直接職	歴	イ.主に 間接職		ウ.主に 家庭内に		エ.主に 立ち入り)等	オ.その)他
	合計	2,26	0	557		238		294		225		946	
受診者	男性	1,33	2	481		174		86		161		430	
	女性	928		76		64		208		64		516	
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
中皮腫	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	3(0)	0.1%	2(0)	0.4%	1(0)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.1%
肺がん	男性	2(0)	0.2%	2(0)	0.4%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	1(0)	0.1%	0(0)	0.0%	1(0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.2%
	小計	3(0)	0.1%	2(0)	0.4%	0(0)	0.0%	1(0)	0.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
石綿肺	男性	2(0)	0.2%	1(0)	0.2%	0(0)	0.0%	1(0)	1.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	1(0)	0.1%	1(0)	1.3%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	2(0)	0.1%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.4%	1(0)	0.1%
びまん性 胸膜肥厚	男性	2(0)	0.2%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	1(0)	0.6%	1(0)	0.2%
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
良性 石綿胸水	男性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	女性	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%
	小計	8(0)	0.4%	4(0)	0.7%	1(0)	0.4%	1(0)	0.3%	1(0)	0.4%	1(0)	0.1%
合計	男性	6(0)	0.5%	3(0)	0.6%	0(0)	0.0%	1(0)	1.2%	1(0)	0.6%	1(0)	0.2%
	女性	2(0)	0.2%	1(0)	1.3%	1(0)	1.6%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%	0(0)	0.0%

- ※ () 内は疑い(内数)
- ※ 複数の疾患が出た者は全て計上している。各疾病の合計は実人数とは一致しない
- ※ 石綿によるものかどうかは特定されていない
- ※ 右欄は各ばく露歴の受診者に対する石綿関連疾患と診断された者の割合(疑いを含む)
- ※ 小数点以下第2位を四捨五入

(4) 受診カード

平成 27~28 年度に受診カードを渡した者 1,814 人のうち、1,537 人の状況を確認し、そのうち試行調査で CT 検査を受けた者が 671 人、何らかの検診等を受けた者が 486 人、試行調査や何らかの検診等を受けなかった者は 380 人であった。

表 5-2-3-2-7 平成 27~28 年度の受診カード等*配布者についての平成 29 年度の状況

	計	試行調査 T検査を		肺がん検 受け		その他の 受け		検診等をった		受診の有 できな・	
横浜市鶴見区	53	23	43.4%	3	5.7%	17	32.1%	7	13.2%	3	5.7%
羽島市	174	94	54.0%	38	21.8%	2	1.1%	0	0.0%	40	23.0%
大阪市	0	0	-	0	-	0	-	0	_	0	_
堺市	67	12	17.9%	23	34.3%	0	0.0%	9	13.4%	23	34.3%
岸和田市	27	20	74.1%	3	11.1%	1	3.7%	0	0.0%	3	11.1%
貝塚市	9	9	100. %	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
八尾市	13	1	7.7%	9	69.2%	1	7.7%	0	0.0%	2	15.4%
泉佐野市	20	18	90.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%
河内長野市	106	65	61.3%	6	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	35	33.0%
和泉市	2	0	0.0%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
東大阪市	11	1	9.1%	8	72.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	18.2%
泉南市	67	38	56.7%	0	0.0%	2	3.0%	0	0.0%	27	40.3%
阪南市	40	34	85.0%	0	0.0%	4	10.0%	1	2.5%	1	2.5%
熊取町	3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%
田尻町	0	0	-	0	-	0	-	0	_	0	_
岬町	9	4	44.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	55.6%
尼崎市	708	207	29.2%	173	24.4%	0	0.0%	328	46.3%	0	0.0%
西宮市	67	8	11.9%	29	43.3%	6	9.0%	18	26.9%	6	9.0%
芦屋市	18	8	44.4%	0	0.0%	7	38.9%	3	16.7%	0	0.0%
加古川市	58	4	6.9%	10	17.2%	13	22.4%	4	6.9%	27	46.6%
奈良県	0	0	_	0	=	0	=	0	_	0	_
北九州市門司区	157	62	39.5%	13	8.3%	45	28.7%	3	1.9%	34	21.7%
鳥栖市	87	19	21.8%	0	0.0%	61	70.1%	3	3.4%	4	4.6%
転居者調査	118	44	37.3%	10	8.5%	0	0.0%	4	3.4%	60	50.8%
計	1,814	671	37.0%	327	18.0%	159	8.8%	380	20.9%	277	15.3%

[※] 氏人、住所、問い合わせ先、肺がん検診受診勧奨文、肺がん検診実施機関へのお願い、肺が ん検診受診歴が記載されているもの

5.2.4 有識者からの意見の聴取

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する意見交換会」の委員である有識者 5 名から、試行調査の実施状況、試行調査等から得られた課題等について意見を聴取した。意見交換会の委員は表 5-2-4-1 に示すとおりである。

表 5-2-4-1 「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する意見交換会」委員名簿

氏名	所属
酒井 文和	埼玉医科大学国際医療センター画像診断科教授
◎島 正之	兵庫医科大学公衆衛生学教授
祖父江 友孝	国立大学法人大阪大学医学研究科環境医学教授
中野 孝司	大手前病院顧問・呼吸器センター長
平野 靖史郎	独立行政法人国立環境研究所 環境リスク・健康研究センターフェロー

(五十音順、敬称略、◎座長)

5.2.5 自治体からの意見の聴取

自治体担当者からなる「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査に関する関係自治体担当者会議」を開催し、試行調査の実施状況のレビュー、試行調査等から得られた課題等について検討した。開催状況は表 5-2-5-1 に示すとおりである。なお、開催に際し、会議の運営に関する事務手続きを行った。

表 5-2-5-1 関係自治体担当者会議の開催状況

	開催時期及び議事	関係自治体
第1回	平成 30 年 12 月 19 日	さいたま市、横浜市、羽島市、大阪市、
	・平成 29 年度調査結果について	堺市、八尾市、東大阪市、神戸市、尼
	・健康管理の在り方について	崎市、西宮市、芦屋市、加古川市、奈
		良県、北九州市、鳥栖市

6. まとめ及び今後の課題

6.1 転居した者を対象とする調査

○検査を受診した66人のうち石綿関連所見を有する者は21人であった。

②胸膜プラーク:20人

⑤肺野の間質影 : 2人

⑥円形無気肺 : 1人

⑦肺野の腫瘤状陰影: 1人

○本調査に関する問合せについては、調査内容や受診の必要性に関するものであった。

6.2 保健指導講習会の開催

試行調査における保健指導の円滑な実施を目的に、試行調査関係自治体の保健師を対象に保 健指導講習会を開催した。実務者間の意見交換、情報共有の場となるよう検討する。

6.3 読影講習会の開催

試行調査の円滑な実施、より適切な検査・診断及び認定申請の促進に資することを目的として、石綿関連疾患の診断等に携わることがある医師などを対象に読影講習会を開催した。より 実践的な講習内容とし、多くの方が興味を抱く講習会となるよう検討する。

6.4 試行調査の実施結果等を踏まえた検討

本年度で試行調査 5 年計画の 3 年が過ぎたことから過年度の報告書の統合を行った。3 年間にのべ 6,208 人が参加し、CT 検査にのべ 4,719 人、X 線検査の読影にのべ 2,906 人、保健指導にのべ 3,733 人が参加した。この間に 25 人が石綿関連疾患あり(疑いを含む、肺がんとびまん性胸膜肥厚は石綿によるものかどうか特定されていない)と診断され、労災制度により認定された者が 2 人、救済制度により認定された者はいなかった。アンケート調査結果から約 50%が調査参加により不安が減少し、約 40%が調査参加により不安に変化がなく、約 10%が調査参加により不安が増加したことが分かった。

試行調査での取り組み内容、試行調査への参加と不安感の変化について継続的に情報収集し、 石綿ばく露者の健康管理のあり方の検討に必要な情報を整理する。



転居者を対象とした

「石綿ばく露者の健康管理に 係る試行調査」について

環境省では、平成27年度から「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」を実施しています。



参加条件

この調査では、週去に以下の調査対象地域に居住していた方で、現在は地域外へ転居されている方を対象にします。対象地域は以下の10地域です。

対象調地産

大阪府泉南地域等*、奈良県、横浜市鶴見区、羽島市、尼崎市、西宮市、芦屋市、 加古川市、北九州市門司区、烏栖市

※大阪府泉南地域等とは、泉南地域(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、瀬取町、 田尻町、岬町)、大阪市、堺市、八尾市、河内長野市、和泉市及び東大阪市の14市町です。 参加条件となる居住期間の詳細については裏面の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

2

検査項目

この調査では、石綿ばく器の聴取、胸部CT検査、胸部X線検査を実施します。

- ●面接により呼吸器疾患等の既往歴、居住歴、通学歴、本人・家族の職歴などを調査します。
- ●最寄りの労災病院(アスベスト疾患センター)で胸部CT検査を実施します。(その他の 医療機関はご利用できません。)検査は平日のみで、病院毎に検査可能日が異なります。
- ●胸部X線検査は現在お住まいの市町村が実施する「肺がん検診」を受診してください。詳細は各市町村へお問い合わせください。
- ●石綿ばく露による健康リスク等について説明します。希望者には「受診カード」を配布しますので、「肺がん検診受診歴」などを記録してください。



検査費用

●肺がん検診(胸部X線検査)の自己負担分及び胸部CT検査の費用は環境省が負担します。 ※肺がん検診の精密検査費用、医療機関までの交通費は各自負担となりますのでご注意ください。



受付期間及び申請方法

受付期間 | 平成28年8月1日~平成28年12月22日

※申請をご希望の方は、裏面の「お問い合わせ先」までご連絡ください。申請書・同意書を送付します。 期日までに所定の申請書・同意書を提出してください。(当日消印有效)申請者多数の場合、 受付期間終了前に受付を終了する場合がありますので、お早めに手続きをお願いします。



全国のアスベスト疾患センター 一覧表

No	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
1	北海道中央労災病院	068-0004	北海道岩見沢市4条東16-5	0126-22-1300
2	釧路労災病院	085-8533	北海道釧路市中園町13-23	0154-22-7191
3	東北労災病院	981-8563	宮城県仙台市青葉区台原4-3-21	022-275-1111
4	鹿島労災病院	314-0343	茨城県神栖市土合本町1-9108-2	0479-48-4111
5	千葉労災病院	290-0003	千葉県市原市辰巳台東2-16	0436-74-1111
6	東京労災病院	143-0013	東京都大田区大森南4-13-21	03-3742-7301
7	関東労災病院	211-8510	神奈川県川崎市中原区木月住吉町1-1	044-411-3131
8	横浜労災病院	222-0036	神奈川県横浜市港北区小机町3211	045-474-8111
9	新潟労災病院	942-8502	新潟県上越市東雲町1-7-12	025-543-3123
10	富山労災病院	937-0042	富山県魚津市六郎丸992	0765-22-1280
11	浜松労災病院	430-8525	静岡県浜松市東区将監町25	053-462-1211
12	中部労災病院	455-8530	愛知県名古屋市港区港明1-10-6	052-652-5511
13	旭労災病院	488-8585	愛知県尾張旭市平子町北61	0561-54-3131
14	関西労災病院	660-8511	兵庫県尼崎市稲葉荘3-1-69	06-6416-1221
15	神戸労災病院	651-0053	兵庫県神戸市中央区籠池通4-1-23	078-231-5901
16	和歌山労災病院	640-8505	和歌山県和歌山市木ノ本93-1	073-451-3181
17	山陰労災病院	683-8605	鳥取県米子市皆生新田1-8-1	0859-33-8181
18	岡山労災病院	702-8055	岡山県岡山市南区築港緑町1-10-25	086-262-0131
19	中国労災病院	737-0193	広島県呉市広多賀谷1-5-1	0823-72-7171
20	山口労災病院	756-0095	山口県山陽小野田市大字小野田1315-4	0836-83-2881
21	香川労災病院	763-8502	香川県丸亀市城東町3-3-1	0877-23-3111
22	愛媛労災病院	792-8550	愛媛県新居浜市南小松原町13-27	0897-33-6191
23	九州労災病院	800-0296	福岡県北九州市小倉南区曽根北町1-1	093-471-1121
24	長崎労災病院	857-0134	長崎県佐世保市瀬戸越2-12-5	0956-49-2191
25	熊本労災病院	866-8533	熊本県八代市竹原町1670	0965-33-4151

この調査へのご協力について

- ○この調査は、同意いただいた方のみを対象にしており、同意いただけない場合も 不利益はありません。
- ●この調査に同意いただいた場合であっても、いつでも同意を撤回することが できます。

個人情報の保護について

- ●この調査で取得した個人情報は、この調査の目的以外には使用しません。
- ○この調査で取得した個人情報は、環境省の監督のもと、調査事務局の個人情報管理者が厳重に管理します。
- ○この調査で取得した個人情報は、調査目的の達成のため環境省が調査に必要な 範囲で共同利用します。
- ○この調査で取得した個人情報は、調査目的の達成のため医療機関と共同利用 します。

共同利用する事業者の範囲調査事務局と医療機関共同利用する項目氏名、住所共同利用の目的問診・検診の実施、結果の郵送共同利用責任者調査事務局

- ■調査の結果を公表する場合は、個人を特定できないように集計した上で公表します。 個人の内容は一切公表しません。
- ●ご本人から個人情報の開示の申し入れがあった場合には開示し、内容に誤りがある場合には訂正、削除します。個人情報の管理や開示等に関するお問い合わせは、調査事務局にてお受けします。

お問い合わせ先

転居者調査事務局

医療法人社団こころとからだの元氣プラザ

© 0120-992-912

本調査の事務局は、環境省より医療法人社団こころとからだの元氣プラザが請負っています

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」 参加申請書 平成 年 月 日 (宛先) 調査事務局 住 所: 申請者氏名: (EII) 生年月日:大・昭・平 年 日 連 絡 先:電話 次のとおり、「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」の対象者に該 当しますので、調査への参加を申請します。 (該当箇所に✔する) □ さいたま市に居住していた □ 横浜市鶴見区に平成元年以前に居住していた □ 羽島市に平成元年以前に居住していた □ 奈良県に平成元年以前に居住していた □ 大阪府泉南地域等に平成2年以前に居住していた 大阪府泉南地域等とは、泉南地域(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南 市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町)、大阪市、堺市、八尾市、河内長 野市、和泉市及び東大阪市 □ 神戸市に居住していた □ 尼崎市に昭和30~50年に居住していた

□ 西宮市に居住していた

□ 芦屋市に居住していた

□ 加古川市に居住していた

□ 北九州市門司区に平成16年以前に居住していた

□ 鳥栖市に昭和33~61年に居住していた

「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」 同意書

1. 調査の目的

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査(以下、「試行調査」という。)では、石綿取扱い施設周辺に住んでいた住民等の不安を解消することを目的として、胸部 CT 検査や保健指導等を行います。

2. 同意事項

同意した項目の口に✔点を	つけて下さい。
](1)医学的検査自体に、	放射線被ばく等によるリスクがあること

- 口(2)各検査で、それぞれ特性により効果やリスクが異なること
 口(3)中皮腫等の石綿関連疾患について、必ずしも臨床的に早期の段階で発見できるとは限らないこと
- 口(4)健康管理により、中皮腫等の石綿関連疾患を早期発見できた場合でも、予後の改善や完治につながるとは限らないこと
- 口(5)調査への参加は同意者本人の自由意思によるものであること
- 口(6)調査への参加に同意した場合は同意者本人の署名をもらうこと
- 口(7)調査への参加に同意した場合であっても随時これを撤回できること
- □(8)個人情報は調査事務局において適正に管理・保管し、独立行政法人環境再生保全機構、環境省まにはその委託を受けた者が調査または法令上の措置に必要な範囲で共同利用すること
- 口(9) 平成 18~26 年度に実施した「石綿の健康リスク調査」に参加した者は、その際 得られた問診結果や検査結果を使用すること
- 口(10)調査結果を公表する場合は、個人が特定できないような形式で公表すること
- 口(11) 今後、調査対象者に対して、健康状況等を確認するための追加調査を実施する 可能性があること

調査事務局 殿

私は、環境省が実施する「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」の目的を理解するとともに、同意事項を確認の上、本調査に協力することに同意します。

平成 年 月 日

氏 名:

(A)

住 所:電話番号:

	く露者の健康管理	に係る	5試行	調査	受診	券・請	求書
受診者氏名					発行年月日		
ZOUNU					発行番号		
住 所					有効期限		
医療機関 🔻							
ので、下記の また、この	は、環境省の「石綿ばく露 D健康診断をお願い致しま D健康診断の結果、精密検 対を公費補助致しますので	す。 査が必要	と判断で	された	場合は、裏		
務局							周查事
					金額(消	費税込み)	
1. 診療・樹	食査など			=			
	:O+F0 /++ +- L*				金額(消	費税込み)	
2. 画像情幸 ・CD- ・レン!	®症はなこ -R作成費 (単価 -ゲンフィルム(単価	×	枚) 枚)	=			
• 00	プラブイルA (手画		127		金額		
3. 精密検査	査(内訳は裏面のとおり)			=			
	青 求 金 額(1+2+	-3)					P
調査事務局 本検査に係	あて 半う請求額は、上記のとお	りです。					
	平成	年	月 E	3			
		名	在 地 5 称 表 者				

精密検査に係る費用負担について

自己負担率 30% · 20% · 10% · 0%

胸部CT撮影(造景	(CT摄影)	単 価	自己負担分	⑤各種腫瘍マーカー	- <u>- </u>	単価	自己負担
E200	CT撮影料			D400 1	血液採取		
	64列以上マルチスライス型			D009	腫瘍マーカー検査料		
	16列以上64列末満マルチスライス 型	DATE	1項目のみ (CEAなど)	************	***************************************		
	4列以上16列末満マルチスライス型		~~ ,~~~~~~~				
	************************************				3項目		
E203	診断料				4項目以上		
E200 注3	造影剤を使用した場合の加算料			D026.4			+
画像診断 通則4	画像診断管理加算 1					1	+
画像診断 通則5	画像診断管理加算2			(4) 著しい呼吸を		<u> </u> 客を伴うび	 まん性胸膜膜
]火1-9-断層撮	電子画像管理加算					当 価	自己負担
影診断料通則3	6.1 画家長年70第	H	中国各地区		7.02.70.71.11 (体与导/)本) 制度	+ 111	BURR
御腔鏡検査料 	(Vn film Add + A-TE VIV)	平 12	日石臭担力			+	+
D303	胸腔鏡検査料 胸腔鏡検査を実施するだめに麻酔を行っ				を含む。)	1	+-
L008 5	た場合						+
	閉鎖循環式全身麻酔				Ť	単価	自己負担
	者)			D4193	動脈血採取		+
L009 2	麻酔管理料			D007 35	動脈血液ガス分析		
気管支ファイバー: -	スコピー検査	単価	自己負担分	D026 3	生化学的検査(I)判断料		
D302	気管支ファイバースコピー			D026 注3イ	検体検査管理加算 (I)		
D302 注	気管支肺胞洗浄法(BAL)を同時に 行った場合の加算料			(5)胸部造影CT	「撮影等の使用薬剤		
径気管肺生検法		単 価	自己負担分	⑫使用薬剤		単価	自己負担
D415	経気管肺生検法			薬価基準			
D415 注1	ガイドシースを用いた超音波断層法を併 せて行った場合のガイドシース加算					続)・外来	多療料(20
D415 注2	CT透視下に検査を行った場合のCT透視 下気管支鏡検査加算					単 価	自己負担
ME皮的針生検法(i	透視、心電図検査及び超音波検査含む)	単 価	自己負担分	A000	初診料		
D412	経皮的針生検法			A001	再診料(200床未満の病院)	1	1
■ 胸水検査		単価	自己負担分	A002	外来診療料(200床以上の病院)	†	+
D4192	胸水検査			(7) その他			
1 2)中皮腫、石鎚						単価	自己負担
馬理組織診断		単価	自己負担分				
N000	 病理組織標本作製		2027.23			+	+
							+
N006 1	組織診断料 免疫染色(免疫抗体法) 病理組織標本作					+	+
N002	쳊					-	+
	4抗体以上					+	+-
<u> </u>	4抗体末満					+	+
N006 41	病理診断管理加算1(組織診断)					1	+
N006 4□	病理診断管理加算2(組織診断)						+
知的診断 -		単価	自己負担分				
N004	細胞診						
N006 1	細胞診断料						1
N002	免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作 製						
	4抗体以上						
	4抗体未満						
NOOR 44	病理診断管理加算1(細胞診断)						1
N006 41							

<問診票1>

	載して下さい。				環境ID	_	
フリガナ				大・昭・	平		
氏名			***** 生年月日 	年	月	日 (歳)
 -	_			性別		男・女	
現住所 📗				電話番号	()	_	
				携帯電話番号	+ ()	_	
[はまる口]	ことをつけてくけ	ださい。					
. この調査	を受ける理由に	はなんですか。					
(1)口自分	♪が石綿を扱う	会社に勤務しており、頂	直接石綿を扱う作	業を行ってい	た。		
(2)口自分	か石綿を扱う	会社に勤務していたが	、直接石綿を扱	う作業はしてい	ない。		
(事務	や経理などので	石綿を扱わない作業を	担当していた。)				
(3)□家旅	₹が石綿を扱う	仕事や日曜大工をして	いた。				
(4)□石約	即扱施設やゆ	でき付け石綿のある倉庫	事等への立入経	験がある。			
(5)□石約	即极工場周辺	□に居住・通学・通勤をⅠ	していた。				
(6)口その)他(他に受診ヨ	理由があれば記載して	ください。)				
()
2. 現在まで	に、 <u>肺・呼吸器</u>	の病気 にかかったこと	がありますか。				
(1)□ある	()いつば	頁から()	
	②治療し	した病院名()	
③病4	らにチェックして	こください。					
1 口肺	結核	4 □慢性気管支炎	7 □肺気腫	10 [その他の四	吸器の病気(
2 □ 結	核性胸膜炎	5 □じん肺(石綿肺)	8 □原因不明	明の胸膜炎			
3 □ 肺	がん	6 □間質性肺炎(肺線網	推症) 9 □原因不明	明の胸水			
(2)□以前	〕にあったが 、 ⁴	今は治っている。					
100	から、いつまで	ਓ(
②治症	とした病院名(
③病4	らにチェックして	こください。					
1 □ 肺	結核	4 □慢性気管支炎	7 □肺気腫	10 [その他の四	吸器の病気(
2 口結	核性胸膜炎	5 □じん肺(石綿肺)	8 □原因不明	明の胸膜炎			
2 □ 12±	がん	6 □間質性肺炎(肺線網	推症) 9 □原因不明	明の胸水			
3 □ HII.							
(3)□なし	· <u>呼吸器</u> に関し	て何か症状があります	か。				
(3)□なし		頁から()
(3)□なし	() () () () () () () () () () () () () (
(3)□なし 3. 現在、 <u>肺</u>	-	は(発熱・ せき	• 呼吸困難	• 胸痛	・その	他()

<問診票2>

(1)□いる ①病名 ②病院名	_		院しています	゙か。			
②病院名							
②病院名	(例)高血圧						
	(例)××診療所	」					
③通院科名	(例)内科						
	(例)××先生						
⑤通院頻度	(例)月2回						
(2)□いない					•		
家族で石綿関	連疾患にかかった	と人はいま	すか。				
(1)□ある							
①誰が(
-	孟氨(中皮 暉	- 肺がん	· 石線肺	- 7Kまん小	生胸膜肥厚 ・その他(
③いつ頃から) T C C C C C C C C C C C C C C C C C C	H 4/41/11/12	0 0.701			
④通院してい							
	/=2内/元 右(
(2)□なし (2)□よりこか							
(3)□わからな(<u>,)(</u>						
喫煙の有無							
(1)□現在、毎日							
① 1日平均	本 本	21	何歳~何歳((何年間)(歳~	歳(年間)
(2)□過去に吸	っていた。						
① 1日平均	本	(2)1	何歳~何歳((何年間)(歳~	歳(年間)
(3)口普段は吸	わないが稀に吸	うことがある	る。				
① ひと月に	こ本	21	何歳~何歳((何年間)(歳~	歳(年間)
(4)□吸わない	۵						
	吸っている方がし	いる。誰が呼	吸っておられ	ますか(
胸部X線検査引					月ごろ)・医療機関名(
(1年程度前ま			ゥ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・)
			有 : 時期(
							,
(1年程度前ま			特になし		ハる(疾患名 ことがあれば具体的に		, , , ,

<問診票3>

9. 居住歴(出生から現在までの居住歴)を記載してください。
※ 実際に住んでいた場所を、県〇市〇町〇番地まで詳しく記載してください。
※ 場所が具体的に分からない場合については、分かる範囲で記載してください。
例えば、過去に、〇〇県□□市ム町〇一〇に居住していたが、□□市までしか分からなかった場合などは、住所が分かるような地理的な情報は積極的に記載してください。(住所は□□市までしか分からないが、家は●
●小学校の北側で■■川の真横にあった。また、△△郵便局が真横にあった。等)

居住した時期	住所	備考
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月~		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月		
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月		

10. 本人の通学歴を記載してください。 ※ 学校の所在地は、出来る限り、〇県〇市〇町〇番地〇まで詳しく記載して下さい。

通学した時期	学校名	所在地	備考
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月			
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月			
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月			
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月~			
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月			
昭和·平成 昭和·平成 年 月~ 年 月			

1 1. 本人の職歴を記載してください。

学生時代のアルバイトの短期間の職歴なども含めて、職歴が「あり」もしくは「なし」に〇を付けてください。

備考 職業歴 あり なし

※ 仕事の内容で石綿を使っていないことが明らかであると考えられる場合、「仕事の内容」欄に、『石綿不使 用であるが、仕事の内容はOO』と記載してください。

従事した時期	企業名 所在地	仕事の内容	この期間で石綿を 扱っていたと思わ れる時期		(©)	問診: ⑦以タ	者チェ にな複・			
S·H S·H 年月-年月	〇〇建設 〇県〇市〇町〇番地〇	石綿吹き付け作業		① 業種	〔 <u>2</u> 〕 内容	③ 取扱 材料	④ 近傍 作業	5) 出入 場所	⑥ 吹付 部屋	⑦ 労災 認定
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月										
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月										
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月 年月										
S·H S·H 年月 年月										
	(+=1+1 - / // + 1 .				石綿	に関	して通	算	年	月

12. 家族の職歴を記載してください。

自分が家族と同居していた時、自分以外の家族の内の誰かが職についておられ、石綿を取り扱っていたことが分かっている場合、下記に記載をお願いします。
※ 石綿を取り扱って"いない"ことが、明らかである場合の記載は不要です。
※ 家族の職業歴があり、会社名は分かるが、仕事の内容まで把握できていない場合については、「仕事の内

続柄	同居していた期間	会社名 所在地	仕事内容	この期間で線を扱っていたと思われい時期	Α.	(6)	問診: ⑦以を	者チェ トは複			
	※ 仕事	で石綿を取り扱っていなし	いことが、明らかでは	ある場合の	の記載	は不	要で	す。			
(例)父	S·H S·H 年月一年 月	○○建設○県○市○町○番地○	石綿吹き付け作業		① 業種	② 内容	③ 取扱 材料	4 近傍 作業	⑤ 出入 場所	⑥ 吹付 部屋	⑦ 労災 認定
	S·H S·H 年月 年										
	S·H S·H 年月 年										
	S·H — S·H 年月 年										
	S·H — S·H 年月 年										
	S·H S·H 年月 年										
	S·H — S·H 年 月 — 年										
	S·H S·H 年月 年										
	S·H — S·H 年月 年										
					続柄	石紅	绵に関	して	通算	年	月
					続柄	石紅	綿に関	して	通算	年	月

受診者の家庭生活等について記入願います。(複数回答可)			
□ 1. 石綿製品の製造加工作業や内職が自宅であった。	年~	年(通算	年)
□ 2. 家族が石綿関連の仕事についており、	年~	年(通算	年)
道具や作業着、マスク等を家に持ち帰ったことがある。			
□ 3. 家庭で石綿製品を使って日曜大工等をしたことがある。	年~	年(通算	年)
□ 4. 石綿工場・鉱山の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。	年~	年(通算	年)
(都道府県名·市町村名)	
□ 5. 造船所の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。	年~	年(通算	年)
(都道府県名・市町村名)	
□ 6. 建築材料の置場の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。	年~	年(通算	年)
(都道府県名・市町村名)	
□ 7. 自動車修理工場の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。	年~	年(通算	年)
(都道府県名・市町村名)	
□ 8. 幹線道路や大きな交差点の近くに住んでいたことがある。	年~	年(通算	年)
(都道府県名・市町村名)	
□ 9.吹きつけ石綿のある建物の部屋で、過ごしたことがある	年~	年(通算	年)
	年~	年(通算	年)
□ 10. いずれもない			
□ 11. わからない			

次のとおり、報告します。		記入	.年月日	3		年 月	E	
			医療機関名					
No.			読影	医氏名	3(担:	当医氏	名)	
ふりがな					T			
氏 名	(男·女) 生年月日 T · S 年)							
住 所	電話							
	検査日 年 月 日	有	疑	右	左	なし	評価 不能	
	① 胸水貯留							
	② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)				믜			
胸部単純	③ びまん性胸膜肥厚 ⑤ 肺野の間質影							7
画像所見	⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	_		l-			= / / \	1
	9 その他所見						- 1 1	1
	※ 評価不能とは、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。							
	※ 胸膜肥厚や結核性所見は「その	の他所見」	にチェッ	クしてく	くださし	١,		
	検査日 年 月 日	有	疑	右	左	な し	評価 不能	
	① 胸水貯留							
	② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)	_						
	③ びまん性胸膜肥厚				믜			
	④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い ⑤ 肺野の間質影							
	5 肺野の間質影							
	・胸膜下曲線様陰影	四多照)		l-			□(直下□・非直下□)
	・小葉中心性粒状影							•
胸部CT	・すりガラス様陰影							
画像所見	・網状影							
	·蜂窩肺				믜			
	·肺実質内帯状影							
	⑥ 円形無気肺				밁			
	② 味服の味病は吟む(味ぶ) ゲン							
	⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等) ⑧ リンパ節の睡太	_						
	⑧ リンパ節の腫大							
					- 1			
	⑧ リンパ節の腫大⑨ その他所見)						
	⑧ リンパ節の腫大⑨ その他所見(□ □) 条件が悪(□ 小場合ℓ	こチェッ	 クして	ください		
松 仝	⑧ リンパ節の腫大⑨ その他所見 (※評価不能とは、吸気不良や表示 ※胸膜肥厚や結核性所見は「その□ ① 胸水貯留	□ ○) 条件が悪に 他の所見	□ い場合(」にチェ [・] ④ 胸腹	ロ ニチェッ ックして ହ腫瘍(ロ クして くださ! 中皮腫	ください		iがん
一 総 合 所見	⑧ リンパ節の腫大⑨ その他所見 (※評価不能とは、吸気不良や表示 ※胸膜肥厚や結核性所見は「その□ ① 胸水貯留□ ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜)	□ ○) 条件が悪 他の所見 □ □ □ □ (巴厚) □ (口 い場合()にチェ ④ 胸腹 ⑤ 肺野	ロニチェッックして 連腫瘍(リチの間質	口 クして くださ 中皮胆 計影	ください	。 □ ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺 □ ⑧ リンパ節の腫大	iがん
	 ⑧ リンパ節の腫大 ⑨ その他所見 (※評価不能とは、吸気不良や表示 ※胸膜肥厚や結核性所見は「その □ ① 胸水貯留 □ ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜) □ ③ びまん性胸膜肥厚 □ ③ びまん性胸膜肥厚 □ ○ びまん性胸膜肥厚 □ ○ びまん性胸膜肥厚 □ ○ びまん性胸膜肥厚 □ ○ でまん性胸膜肥厚 □ ○ でまん性胸膜 □ ○ でまんせんできたいまたがある。 □ ○ でまん性胸膜 □ ○ でまんでは、 □ ○ でまんでは、 □ ○ でまたりには、 □ ○ できたりには、 □ ○ できたりには、	口 口 条件が悪(他の所見 四(四厚) 口(い場合()にチェ、 4) 胸腹 5) 肺里 6) 円形	ロ ンチェッ シクして 連腫瘍(手の間質 ・無気脈	口 クして くださ 中皮腫 計影	ください	。 □ ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺	iカ ^ヾ Α
	⑧ リンパ節の腫大⑨ その他所見 (※評価不能とは、吸気不良や表示 ※胸膜肥厚や結核性所見は「その□ ① 胸水貯留□ ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜)	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	□ □ い場合()にチェ・ 4 胸腹 5 肺里 6 円形 合画像(ロ ンチェッ シクして 連腫瘍(手の間質 ・無気脈	クしてくださり中皮腫	ください ハ。 (1)疑い	。 □ ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺 □ ⑧ リンパ節の腫大	iかん

肺野の間質影の所見が見られた場合における細所見の定義について

〇胸膜下曲線様陰影:

胸膜に平行に走行する曲線状の構造。

直下:線状陰影の中心が、胸膜面からおおむね5mm未満のもの

非直下:さらに胸膜面から離れてみられるもの

〇小葉中心性粒状影:

下肺野の胸膜直下などの小葉近縁から離れた部位に認められる小結節像。通常、複数の粒状所見が見られ、胸膜下に規則的に並ぶことが多い。

○すりガラス様陰影:

陰影内部でも血管影や気管支壁が認められる淡い濃度を示す異常陰影。

〇網状影:

網目状の陰影。

〇蜂窩肺:

径数ミリ大から1cm程度のやや壁の厚い嚢胞陰影あるいは小輪状影が2層以上に 集合したもの。

〇肺実質内帯状影:

胸膜から肺内へ向かって血管の走行とは異なった方向へ走る線状像。

平成 年 月 日

○○○○様

調査事務局

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査の検査結果について

この度は、本調査にご協力いただきありがとうございます。

つきましては、先日、受診していただきました本調査における胸部 CT 検査の結果についてお知らせいたします。

= 検査の結果 💳

異常がなかった場合

特に異常な所見は認められませんでした。

・異常が認められた場合

「○○」の所見が認められ(疑われ)ました。

「○○」の所見が認められ、経過観察が必要です。

半年後(定期的)に最寄りの医療機関で検査を受診して下さい。

※本調査で確認している石綿関連所見及び所見の説明は別添「本調査で確認している石綿 関連所見及び所見の説明」に記載しています。

必ずお読みください

今回の結果は以上の通りとなりましたが、所見が認められなかった方も含め、何らかお 体に異常を感じた場合は、医療機関で受診するようお願いいたします。

なお、胸痛、呼吸困難などの症状があらわれた場合は、受診の際、必ず石綿ばく露歴が あることを医師へ伝えてください。

また、肺がんの最大の要因は喫煙であり、喫煙と石綿ばく露の両方を受けると、肺がんの危険性は相乗的に高くなることが知られています。喫煙も石綿ばく露もない人の肺がんの危険性を1とすると、喫煙者は約10倍、石綿ばく露者は約5倍、喫煙をする石綿ばく露者は約5倍とする報告があります。肺がん発生の危険性を減らすためには、禁煙することが大切ですので、禁煙に努めてください。

担当:転居者調査事務局 (医療法人社団こころとからだの元氣プラザ内)

電話:0120-992-912

(結果通知する際の添付資料)

本調査で確認している石綿関連所見及び所見の説明

●胸水貯留

胸腔内に体液が貯留することであり、石綿以外の様々な原因によっても生じます。症状は、呼吸困難や胸痛といった自覚症状で気づくこともあれば、自覚症状がなく、胸部エックス線検査で見つかることもあります。

●胸膜プラーク

石綿ばく露開始からおおむね 15~30 年以上を経て、認められるようになり、胸膜プラークは過去に石綿のばく露があったことを示す重要な医学的所見です。胸膜プラークは、壁側胸膜に生じる限局的な線維性の肥厚のことで、それ自体では疾病ではなく、通常、肺機能の低下はおこりません。徐々に石灰化が進行することもあります。

●びまん性胸膜肥厚

臓側胸膜(肺を覆う膜)の慢性線維性胸膜炎の状態であり、結核性胸膜炎など石綿以外の様々な原因によっても生じます。症状は、咳、痰、呼吸困難、反復性の胸痛、反復性の呼吸器感染等がみられます。

●中皮腫

中皮腫は、肺を取り囲む胸膜、肝臓や胃などの臓器を囲む腹膜、心臓及び大血管の起始部を覆う心膜、精巣鞘膜にできる悪性の腫瘍です。発症頻度は胸膜原発のものが最も多く、次いで、腹膜であり、心膜や精巣鞘膜の中皮腫は非常にまれです。中皮腫のほとんどは石綿ばく露が関与しています。

石綿ばく露から発症までの潜伏期間の多くは 40 年前後と非常に長い疾患です。中皮腫の発生の危険は石綿の累積ばく露量が多いほど高くなります。胸膜中皮腫は、息切れ、胸痛が多くみられますが、症状がなく胸部エックス線検査で胸水貯留を偶然発見されることもあります。そのほか、咳、発熱、全身倦怠感、体重減少などもみられます。

●肺野の間質影

肺の線維化等により(胸膜下曲線様陰影、小葉中心性粒状影、すりガラス様陰影、網 状影など)の肺に異常陰影がみられる状態であり、石綿以外の様々な原因によっても生 じます。

<検査結果通知書3>

●円形無気肺

円形もしくは類円形を呈する直径 2.5~5 cm大の末梢性の無気肺であり、臓側胸膜の病変が主体で、石綿ばく露が原因で良性石綿胸水後に発生する場合が多いと言われています。

●肺がん

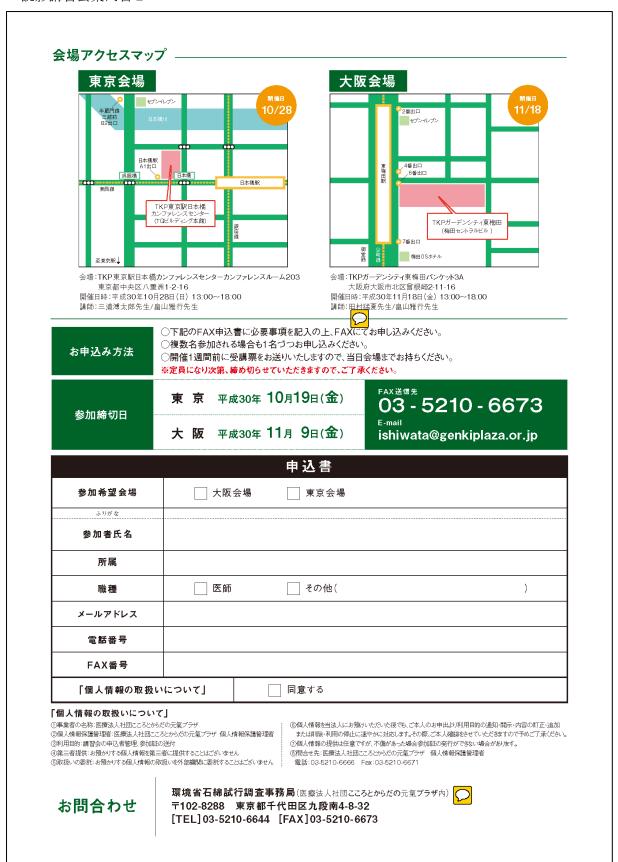
原発性肺がんは気管支あるいは肺胞を覆う上皮に発生する悪性の腫瘍です。中皮腫と 異なり、喫煙をはじめとして石綿以外の多くの原因で発生します。肺がんは、咳、痰、 血痰といった症状がよくみられますが、無症状で胸部エックス線や胸部 CT 検査の異常と して発見される例も存在します。

●リンパ節の腫大

リンパ節が腫大した状態。感染症や他の炎症性疾患、原発性あるいは転移性腫瘍など でみられます。

- 注1 本調査で確認する所見は、必ずしも石綿を原因とするものではありません。
- 注2 本調査では画像及び問診から医学的所見の確認をしているもので、診断を行うも のではありません。





リサイクル適性の表示:印刷用の紙にリサイクルできます この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の 基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料[Aランク]のみを用いて 作製しています。